

2012年10月15日発行

K

(社)神奈川県理学療法士会ニュース  
The Kanagawa  
Physical therapy Association  
News

P

10 2012  
October  
No.248  
http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 秋田 裕 ○編集 | 加賀谷善教

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[24.10.1現在]

3,740名

## Contents

P1▶巻頭言 P2▶活動報告/会長行動報告 p7▶学会情報 P10▶研究会・講習会  
P16▶information P24▶ちょいんと P25▶解剖こぼれ話/洋書よみましょ  
P26▶求人案内 P32▶編集後記/原稿・広告送付先

## 巻頭言



## 働き者と怠け者

関東労災病院 園部 俊晴

日本で最も持ち家率が高く、一番大きな家（1世帯あたり住宅延べ平均面積）に住んでいる県、それはどこだと思われませんか？実は富山県です。

富山が金持ちの県である所以は、富山県民が働き者だからと言われています。それを代表するような富山に300年も前から伝わる「七楽の教え」という言葉があります。

「**楽すれば、楽が邪魔して、楽ならず、  
楽せぬ楽こそ、真の楽楽**」

どの職場にもひとりくらい怠け者といわれる人はいるものです。でも、楽ばかり考えている怠け者が楽かというところでもありません。毎日走っている人は駅まで走らないといけなと言われても何の苦も感じませんが、あまり動かない人はわずかな距離を走るだけでかなり苦痛なものです。これに似て、楽ばかり考えている人は、何をしても苦痛に感じながら生きているので、結局のところ本当の楽を得られないのです。この言葉の真意はここにあるのだと思います。

一生懸命働いても、楽をしても給料が同じなら、楽をした方が得のように思われがちです。しかし、確かに給料は一緒ですが、**一生懸命働いた人にはちゃんとそれに見合う報酬が舞い込んできます**。それは、自身の**成長**です。一生懸命働くことによって成長という素晴らしい報酬が舞い込んできて、そしてなおかつ給料が入るならこんないいことはありません。そんな風に考えれば、一生懸命働くことが苦でなくなるものです。それに、仕事で明確に成長を感じることができれば、その仕事はとても楽しくなります。

仕事というのは、どんな仕事でも工夫次第でいろんなことを改善できるのだと私は思います。製造でも、営業でも、事務でも、そして主婦でも同じことだと思えます。どんな仕事でも少しずつの改善の積み重ねによって、その成果は大きく変わってきます。そして、そうした積み重ねが成長に繋がるのだと私は思います。「楽をする」とばかり考えていては、自身を成長させることはできません。長いキャリアを積んでいても、その仕事で自信がもてないなんて悲しいことだと思いませんか。自分よりずっとキャリアの少ない同僚から尊敬できるものが何もないとすればそれは悲しいことです。自分のしている仕事をつまらないと愚痴をこぼしているのではなく、とことんやれることをやってみることで。そうすれば、必ず改善できる点がたくさん見えてくると私は考えています。

私の亡くなった父は、私によくこんなことを私に言ってくれました。

「お前がどんなに頑張っても、  
昨日と今日の違いは紙一重の差しか  
無いかもしれない。  
でも、その紙一重を積み重ねる人だけが  
大きな成果を築けるのだよ。」

父が生きているときは、この言葉の本当の意味が分かっていなかったように思います。今でも、この言葉の本当の真意が分かっているのか自分でも分かりません。ただ、今の自分がどの地点にいるのかにかかわらず、ひたすら自分のできることを坦々と行っていくことが人生の答えの一つだと私は強く信じています。

# 活動報告

## 出産・育休・復職の体験者に聞いてみました

帝京大学医学部附属溝口病院 高橋七湖さん

会員ライフサポート部  
活動報告  
職場環境を考える

第36報

今回は、会員ライフサポート部で独身時代から活躍していただいていた、高橋七湖さんに出産・育休後の復職を経験して感じていることなどを聞いてみました。まだ、結婚されていない将来のパパ・ママはもちろんのこと、すでに子育て一段落の方にも新鮮な最新情報を聞くことができました。是非、読んでみてください。

### Q1. 産休からこれまでの時間経過を教えてください。

- A1.** 平成22年12月17日～ 産前休暇（6週）  
平成23年1月19日 出産（逆子のため帝王切開）  
～ 3月15日 産後休暇（8週）  
3月16日～ 育児休暇  
10月～ 東京都へ引っ越し、  
認証保育園入所、仕事復帰  
11月～5月 夫の単身赴任（UAE）  
平成24年4月2日～ 認可保育園入所

### Q2. 職場復帰のタイミングは？

- A2.** 夜中の授乳が減り、体力的にも回復した生後6か月過ぎた頃から毎日子供と二人っきりで誰とも話さない生活に、体質的に？苦痛（もちろんわが子はかわいいのですが…）になっていました。早く仕事復帰したかったのですが、育休中に新居を建てることになり、神奈川県から東京都に移ることもあって、都民でないと東京都の認可・認証保育園の申し込みができず、復帰のタイミングは新居完成後となりました。

### Q3. 保育園に入れるのが大変と聞きますが、どうでしたか？

- A3.** 新しい居住地ではこれまで少子化であったのか、保育園が非常に少なく（最寄駅には認可1か所・認証1か所・無認可0か所）、ある意味激戦区になっていました。認可は厳しそうだったので、認証に待機人数（空き次第、入所月順なので）をひたすら確認し、11月に完成予定であった新居を外構未完成のままの10月に引っ越し（11月には待機児童がいたため）、住民票を手に入れた足で保育園の申し込みをしました。結局、認可保育園は不承諾で、生後8か月で認証保育園に入所することになりました。

### Q4. 仕事との両立は大変ですよ。実際はどんな生活なのでしょう？

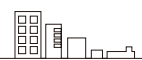
- A4.** 認証保育園は慣らし保育もなく、少人数制なのでとても手厚く、お迎え電話も38.5℃以上だったので、ほとんど休むことなく通園できました。また、0歳児でも18時以降も預かってくれたり（認可の延長保育は1歳児～）、就労時間外（リフレッシュ・買い物など）でも預かってくれるので、私自身の両立生活も慣れやすかった気がします。ただ、値段は基本保育料に0歳児保育料+早朝料金+土曜保育料なので、それなりにかかりました…

11月からは夫が単身赴任になり、はじめは不安だったのですが、実務的には平日は息子と二人の生活なので、大人の夕飯がいらぬ分楽だった気がします。夫の両親の協力も得やすかったかな！？ただし、休日は買い出しや溜まった家事や息子の世話を全て一人でやらないといけないのと、会話のない二人っきりの休日に憂鬱になることもありました。引っ越して実家が近くなったので、週末は良く遊びに行くようにしました。そして、夫の単身赴任ポイント（保育園入所の優先順位はポイント制）が効いたのか、4月には認可保育園への転所が決まりました。認証と比較して、用意するものやお支度の時間が増えたのですが、息子は友達も増えて広い園庭で遊べるので、体調を崩すことなくスムーズに転所できました。認可保育園の保育料は基本料金+延長料金（18：00以降）で認証保育園のほぼ半額になりました。

認可保育園の保育料・乳幼児医療費制度は市区町村で異なり、同じ収入で前居住地と比較すると保育料は約2万円も安く、乳幼児医療制度は0歳児のみだったのが小6まで利用できるようになりました。また、給食制度が小学校までだったのが中学校までになったので、この先の弁当の不安が減りました。子育て環境は地域によって異なるので、思い切って引っ越して環境を変えるのもいいのかもしれないね。

### Q5. 職場での業務で工夫していることや配慮してもらっていることはありますか？

- A5.** 私の場合は環境に恵まれていて、病院のリハスタッフ



もママさんが多いので理解はありますし、息子が熱出した時は夫の両親が協力的ですし、復帰してから早退は2,3回ありましたが、急に休むことは今のところ一度もなく仕事できています。カンファでは一番最初に報告させてもらって途中で帰らせてもらったり、0歳児の時は育児時間を使って具合が悪い日は1時間早く帰らせてもらったりもしました。カルテなどの書類は平日に時間がない場合は土曜日が午前勤務なので午後まとめて作成したりしています。

学会・研修会への参加や学生・後輩指導や自分の勉強・研究などは、全く手につけていない状態で、業務上は少しでも迷惑をかけたくない分、優先順位をつけすぎて後回しにしがちなのが自分に対して苛立つことがあります。今後は自由な時間を有効活用できるように工夫していきたいと考えています。

## Q6. 両立して良かった点は何ですか？

A6. 仕事復帰は私の希望であったので、家事や育児に自信がない分、両立は私自身にとってはメリハリがついてよかったと思うのですが、息子にとってどうなのかなと考えることはあります。幸い、体調も崩さず、ごはんも良く食べて、泣かずに保育園に通ってくれているので、親孝行な息子に感謝しています。

私自身、仕事も育児も十分にできているとは全然思いませんが、仕事復帰してどちらも前より大切に感じますし、新しい環境が増えたことで、考えることや学ぶことが多く、接する人間関係も広まったように感じています。日々の生活は慌しくイライラすることもあるのですが、両立させてもらっているこの環境に感謝しなきゃな…と、今思い出しながら反省しています(苦笑)。

## Q7. 会員ライフサポート部の活動から離れて、実際に子育てとの両立をしてみて、改めて取り組むべきことなどありますか？ 当時と考えがかわったりしたことはありますか？

A7. 私にとって会員ライフサポート部の活動はとても役に立ちました。全く無知の状態に参加させてもらったのですが、活動や講習会などでいろんな方の話や情報が聞けて、両立生活の心の準備ができた気がします。もちろん、想像以上に自分の時間は減りますし、毎日時間に追われている感じはするのですが、独身時代は気にもしなかった情報(制度や保育園や職場環境など)を前もって知れたことで不安が減りますし、何よりママ達の生の声が聞けるのは心強いですね。

## ■ お話を聞いてみて ■

単身赴任は大変なだけかと思っていたら、意外なメリットがあったのです。保育園は、種類や制度が難しそうです。地域差や保育料など、経験者じゃないとわからない点が多いですね。いざ出産！ っという前から、まず保育所のこと調べなきゃですね！ いざという前から少しでもお役に立てるような情報を、会員ライフサポート部から少しでも発信し続けたいと思います。

この記事に目を止めてくださった皆さん！ 皆様からの体験談、未体験ゆえの不安、会員ライフサポート部への提案、ご意見など、皆さんからの声も募集しています。当部のメールアドレスまでお気軽に送ってください。お待ちしております。

(会員ライフサポート部 寺尾詩子)

☞ 会員ライフサポート部メールアドレス  
**lifesupport@pt-kanagawa.or.jp**

## ■ 研修会のお知らせ ■

### ◇ 復職支援実務研修 (平成24年度中)

離職中の方を対象に5日間の実務研修を行っています。

#### 【研修施設】

- 急性期 聖マリアンナ医科大学病院  
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- 回復期 南大和病院
- 生活期 足柄リハビリテーションサービス  
訪問看護リハビリテーションネットワーク  
介護老人保健施設 つくしの里  
介護老人保健施設 アゼリア

※研修施設は追加される可能性がありますので、

県士会ホームページでご確認ください。

#### 【期 日】

平成24年7月1日～平成25年2月28日の1日5時間×5日間

【受講費】5000円 【募集定員】各施設2名

【申込締め切り】平成24年12月25日

## ■ 会員ライフサポート部部員募集 ■

一緒に活動して下さる方大募集。年数回、神奈川県理学療法士会事務所で集まって活動しています。また、会議には参加できないけれど、ご意見、ご要望がある、メールを通して活動に参加したいという方(メールサポートメンバー)も随時募集しています。lifesupport@pt-kanagawa.or.jpまでメール下さい。

## 活動報告

# 平成25年4月1日に社団法人から公益社団法人に変わります

社団法人神奈川県理学療法士会 会長 秋田 裕

平成23年12月7日付で、本会より神奈川県公益認定等審議会に諮問されていた公益社団法人認定申請について、7月13日に同審議会より神奈川県知事に対し公益法社団法人に適合する旨の答申がありました。この答申により本会は法人移行のための登記手続きを平成25年4月1日に行うべく作業を進めています。予定通り進めば、新年度は「公益社団法人神奈川県理学療法士会」としてスタートを切ることとなります。当初の予定より1年の遅れとなりましたが、会員各位ならびに関係各位のご支援の賜物であり、お礼申し上げます。

さて、今後の作業の中でいくつかの手続きが必要となっております。本年度中は現法人のままの法人運営となりま

すので、平成25年3月3日に第33回通常総会が開催されます。

現役員の任期は平成26年3月31日までですが、法人移行に伴い任期が短縮され平成25年6月の総会にて役員の改選が必要となります。そのため第33回総会にて選挙規程の一部を修正し、ただちに選挙公示の運びとなります。

また、新法人移行により印刷物の改訂作業も必要となることから、それに合わせて本会のロゴマークを公募し使用していくことも検討中です。

このほかにも今後の準備作業の中で、会員の皆様にご協力をお願いする場面も多々あるかと存じますが、ご支援のほどよろしくお願いたします。

## 理学療法フェスタの報告

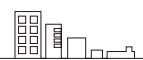
公益事業推進部長 相馬光一

今年度も無事に理学療法フェスタを終了することができました。協力をいただいた方々には紙面をお借りしてお礼を申し上げます。今年の目玉は初の県外から講師を招いて開催した公開セミナー「東日本大震災と理学療法」でした。県外からの受講申し込みもあり、会員の参加も多数でした。講演内容も宮城県理学療法士会災害対策本部の坪田朋子氏の講演をはじめ、好評をいただきました。アンケートには「継続して取り上げてほしいテーマ」とのコメントがあり関

心の高さが伺えました。スポーツ傷害セミナーは昨年に引き続き定員を越える申し込みがあり、理学療法見学会は8会場52名もの参加者がありました。今後も県民の保健・医療・福祉の向上に寄与する企画をしたいと思っております。公益事業推進部では企画運営にご協力いただける方を随時募集しております。問い合わせは公益事業推進部長相馬光一（12pt-festa@pt-kanagawa.or.jp）までお願いします。

<p>いつでも前向きに 生きていたいあなたへ。</p> <p>「がん」「心疾患」をはじめとする生活習慣病や、交通事故によるケガが心配な現代では、万が一のための備えがあれば安心です。いつでも前向きな気持ちで過ごすために、一生の医療保障を準備しませんか？</p> <p>※新登場！</p> <p><b>生きるためのがん保険 Days</b></p> <p><b>もっと頼れる医療保険 新EVER</b></p> <p>エヴァー</p> <p>◎詳しくは、「パンフレット(契約概要)」・「ご契約のしおり抜粋」・「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。</p>		<p>■募集代理店</p> <p><b>国際保険株式会社</b></p> <p>〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 DSビル4F TEL: 0120-5931-98 FAX: 0120-5544-23</p> <p>■引受保険会社</p> <p><b>Affac アフラック</b> 首都圏総合支社 (アメリカンファミリー生命保険会社)</p> <p>〒160-0023 新宿区西新宿1-23-7新宿ファースト17F TEL: 03-3344-1580 FAX: 03-3344-2028</p> <p>AF069-2010-0059 3月17日</p>
---	---	---





## 理学療法フェスティバル2012開催報告

公益事業推進部 中川淳一郎

6月10日に横浜そごう前の新都市プラザにて理学療法フェスティバル2012を開催しました。このイベントは、多くの皆様に理学療法の良さや魅力を感じてもらうことを目的としています。また、7月～8月に行われる理学療法フェスタのイベント告知の役割もあります。内容は、昨年に引き続き、ファンクショナルリーチテストを体験していただきバランス能力を評価することを通じて理学療法の業務を紹介したほか、パネル展示、相談コーナーなどを実施しました。



当日は、天候にも恵まれ、500名を越える大勢の方々にお越しいただきました。ファンクショナルリーチテストの希望者は想定していたよりも多く、用意していた景品が不足するというハプニングもありました。来場者のアンケートは、70代の方が最多（30%）で、理学療法の認知度は「知っている、聞いたことがある」とした方は合わせて74%でしたが、「知らない」とした方も23%いました。コメントには、「もっと身近に触れられるような環境作りを！」「これから、ますます必要になると思います。」「よく知らなかったので、もっと身近にあることを宣伝してほしい」とあり、理学療法を身近に感じてもらえる人を増やすことの大切さを実感しました。



### Wheelchair for Seating



# GYRO

日本ウイール・チェア株式会社  
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31  
TEL 0424-63-1511 FAX 0424-63-3730  
〇九州支店 TEL 093-613-2833 FAX 093-613-2854  
〇関西支店 TEL 06-6391-6022 FAX 06-6391-0927  
〇千葉支店 TEL 043-264-4939 FAX 043-264-4935  
〇福岡支店 TEL 0245-46-6981 FAX 0245-45-0800

**NHON WHEELCHAIRS**  
<http://www.nihon-wheelchairs.co.jp/>



そのほか当社では  
福祉用具レンタル・販売  
も取り扱っています



車のすなんでも相談



# 活動報告



## ～生涯学習部よりお知らせ～

横浜総合病院 リハビリテーション科 金田 藍香

今年度から日本理学療法士協会（以下協会）生涯学習システム・新人教育プログラムの新システム開始により単位認定の方法や修了申請方法が変わりました。


今後、国会としては新システムへの移行のためにこれまでの申請方法を今年の年末（12月31日）を持って終了とさせていただきますことをお知らせします。

神奈川県理学療法士会（以下、国会）においては、システムの移行期間と考え、昨年度までの研修会等の受講証明書による単位認定と生涯学習手帳による新人教育プログラム修了認定を継続していました。

つまり、昨年度末までの受講証明書の単位申請は終了、新人教育プログラム修了申請は協会ホームページ内の「マイページ」での申請とさせていただきますこととなります。

月	日	内容	場所
8月	2日(木)	第30回県学会打ち合わせ	横浜
	4日(土)	理学療法セミナー開会挨拶	横浜ラポール
	5日(日)	PTOT 福祉用具スキルアップ研修会上級コース閉会挨拶	ウィリング横浜
	7日(火)	事務決済	事務所
	8日(水)	第49回学会準備委員会	事務所
	9日(木)	公益社団法人移行決定慰労会	横浜スカイビル
	16日(木)	事務決済	事務所
	19日(日)	訪問リハ実務者研修会閉会挨拶	横浜リハ専門学校
	21日(火)	第5回理事会・山口議員と懇談	事務所
	28日(火)	PT協会半田会長と懇談	横浜
9月	3日(月)	第49回学会準備委員会	パシフィコ横浜
	4日(火)	ブロック代表者会議	事務所
	6日(木)	第49回学会準備委員会	事務所
	11日(火)	第3回常任理事会	事務所
	15日(土)	第31回関東甲信越ブロック学会開会式	
		関東甲信越ブロック協議会	
		埼玉県理学療法士会設立40周年記念式典・祝賀会	大宮ソニックシティ
	18日(火)	第6回理事会	事務所
	19日(水)	小野田事務長ご尊父告別式	東京
	26日(水)	県病院医療関係団体連絡協議会	県民ホール
29日(土)	PT協会基本評価検討委員会	田町カンファレンスセンター	





**Daiwa House**  
大和ハウスクレーブ


www.daiwahouse.co.jp/robot/  
☎ 0120-934-576


ロボットスーツ HAL®福祉用は全国で稼働中。  
デモンストレーション好評受付中！

お住まいのことからロボットまで。  
お気軽に下記までお問い合わせください。

**大和ハウス工業株式会社**  
東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号  
ヒューマン・ケア事業推進部 ロボット事業推進室

メンタルコミットロボット  
パロ 好評差し中。





## 学会情報



# 第30回神奈川県理学療法士学会のご案内（第3報）

～演題登録を締め切りました～

演題登録ありがとうございました。

当日のご参加を、心よりお待ちしております。

### ～学会企画についてのお知らせ～

#### ●指定演題

『小児の理学療法』の演者が決まりました

小児の理学療法に関わる施設は多岐に渡ります。成長に伴い、次の施設へお子様を受け渡していくことが多いため、施設間の情報伝達は非常に重要となります。しかし、その情報が十分に活用されているかは課題が多いと感じます。

今回は、指定演題として、各施設の特徴や事情をふまえ、お子様を受け渡していくときに必要な情報のやり取りがスムーズになるための改善策について話し合いたいと考えます。

#### ■テーマ

子どもの成長を支え、つなぎあうために

—NICUから地域生活をどうつないでいくか—

#### ■座長

横浜市東部地域療育センター 萩原 聡 先生

#### ■演者紹介

神奈川県立こども医療センター 岩島千鶴子 先生

横浜市西部地域療育センター 藤井 優子 先生

神奈川リハビリテーション病院 磯貝 仁美 先生

北里大学病院 並木 優子 先生

R&C湘南 山口 泰成 先生

#### ●企画紹介

東日本大震災復興支援企画「震災と理学療法士」

震災発生から3年目を迎えることから、「震災と理学療法士」のテーマで、特集記事やパネル展示、チャリティ販売、防災器具展示を行います。

#### ■「震災と理学療法士」特集記事

（プログラム・抄録集掲載・パネル展示）

震災後、現地へ出向いて活動された（している）会員の体験や、日本理学療法士協会の活動を通じて、理学療法士の役割を特集記事として掲載するほか、記事の概要を学会場でパネル展示します。

さらに、震災で活用された「生活不活発病予防リーフレット」「災害時に体力を落とさないためのリハビリ」等のマニュアルを会場で配布します。

#### ■横浜市水道局

「はまっ子どうし THE WATER」チャリティ販売

収益金を東日本大震災義援金として日本赤十字社を通じて寄付します。

・会場販売：会場での飲料水として是非ご利用下さい。（500mlペットボトル税込1本100円）

・宅配販売：職場、ご自宅での飲料水として（もちろん災害備蓄用にも）ご利用下さい。

（500mlペットボトル24本入り税込2,400円 横浜市内送料無料）

申込方法は、当日会場での申込みと事前申込みがあります。

事前申込み：第30回学会ホームページ「お問い合わせ」

E-mail：30ptcon@gmail.com

#### ■防災関連機器デモ展示（予定）

### ～託児所案内～

#### ●預けて安心!

今年は、ホテル内の専用託児所をご利用いただけます。

本学会では会員向けの託児事業として、託児所、保育所、ベビーシッター、幼児教室など幅広く事業展開をしているアルファ・コーポレーションと契約しました。長時間の託児でも、専用の託児施設でセキュリティ、衛生上ともに安心です。また、信頼できる保育スタッフと明るい空間ですから、子供たちも楽しい時間が過ごせそうです。ぜひ、ご利用ください。学会HP内でも案内しています！

#### ■利用料金

500円（先着順）

#### ■託児時間

8時～18時半の間で利用時間を選べます。

#### ■申込み

学会HP内託児申込みフォーム（現在準備中）より申込み下さい。

### ～その他のお知らせ～

#### ●学会に関するお問い合わせは

Mail：30ptcon@gmail.comまでお寄せください。

●第30回神奈川県理学療法士学会の最新情報は、ホームページからご覧いただけます。

<http://30kpt.web.fc2.com/>

## ●県士会主催

## 研修会・講習会

## 平成24年度 学術講習部主催 第3回講習会のお知らせ

**テーマ** 運動連鎖について

**内容** 関節運動時の皮膚も同時に動くがその際にも特定の運動方向がある。関節運動に伴い皺が形成される場合この、皺が深くならない方向に皮膚が動くという特徴がある。この皮膚の運動は生理的なものと考えられる。この運動方向を補完するように皮膚を誘導すると関節運動自体が容易になる。  
皮膚運動の特徴の要旨を記すと  
1. 可動域最大ではRSTL方向が変化するため、SSTL (Stretched Skin Tension Line) を考える。  
2. 皮膚は弛緩すると運動性を、伸張されると安定性を皮下の組織に与える。  
3. 皮膚には生理的に運動する方向がある。  
4. 浅層筋収縮には、wrinklesに直角にwrinkleが集まらない方向が筋収縮を促す。  
5. 身体全体運動に関わる場合には皮膚の一部が伸張されないと身体運動に制限を及ぼす。  
講演では評価と治療についてデモンストレーションを中心に述べる。

**日時** 平成25年**1月27日** (日)  
10:00～13:00 (受付開始9:30～)

**会場** 横浜市健康福祉総合センター (社会福祉センター) 4Fホール  
横浜市中区桜木町1-1 TEL045-201-2060  
JR・市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩2分

**講師** 文京学院大学保健医療技術学部教授  
文京学院大学大学院保健医療科学研究科教授  
文京学院大学スポーツマネジメント研究所所長  
理学療法士 福井 勉 先生

**受講料** 2,000円

**申込方法** 参加登録はオンライン登録でお願いします。神奈川県理学療法士会ウェブサイトの[講習会・研修会情報]から登録してください。

**申込受付期間** 平成24年11月22日 (木) 14:00～平成25年1月18日 (金)

**定員** 300名 (定員に達した時点で締め切りとなります)

**対象** 県士会員、協会員

**単位認定** C-2 運動器疾患の理学療法。

**問合せ先** 湘南泉病院 リハビリテーション科 川上恵治  
Mail: kawakeiji@yahoo.co.jp  
お問い合わせはメールでお願いします。

## スポーツ理学療法講習会開催のお知らせ

神奈川県理学療法士会では、スポーツに関わるボランティアとして夏の高校野球、秋の国体に人員を派遣しております。そこでスポーツ選手に関わりを持ちたい理学療法士を援助するため、スポーツ理学療法講習会 (基礎編) を開催いたします。今回は足関節と母指のテーピングを行います。初心者と経験者に分かれて、可能な限り多くの練習ができるように進める予定です。ご参加をお待ちしております。

**テーマ** 第4回スポーツ理学療法講習会

**内容** テーピング (足関節、母指)

**日時** 平成25年**1月11日** (金)  
19:00～20:30 (受付開始18:30～)

**会場** 東芝林間病院 リハビリテーション室

**講師** 渡邊裕之 (北里大学)  
鳥居直美 (東芝林間病院)

**参加費** 1,000円

**定員** 30名

**応募要項** 神奈川県理学療法士会のHPより申し込んでください。申込み要項は以下のとおりです。参加の可否については、募集締切り後に通知いたします。応募者多数の場合は抽選といたします。

(1) 氏名、(2) 所属、(3) メールアドレス  
(4) 会員番号

**問合せ先** 渡邊 裕之 (スポーツ支援・健康増進部)  
E-mail: hw@ahs.kitasato-u.ac.jp





## 臨床実習教育部主催 研修会のご案内

**テーマ** 「臨床実習指導方法 ～コーチングの導入およびストレスコーピングについて～」

**内容** 臨床実習は、学生が知識と技術を統合し総合的な実践力を養う場であり、卒前教育において極めて重要なものです。しかしながら、実習指導者においては業務負担や指導に伴う精神的負担が増えること、また学生にとっても学習方法や環境の大きな変化が伴うことから、臨床実習は両者にとってストレスの大きいものとなってまいります。このような状況を解決するための一方策として、今回、臨床実習教育部では「コーチングとストレスコーピング」をとりあげることといたしました。コーチングとは、「相手が目標を達成するために、必要な知識やツールを備えさせ、最短の時間で成果が上がるように、継続的にサポートしていく双方向のコミュニケーション」とされ、様々な分野で積極的に取り入れられている方法です。またストレスコーピングとは、「ストレスに上手に対処すること」であり、ストレスコーピングが高いことは、ストレスが増す様々な場面において重要な能力となります。

今回の研修会では、「コーチングとストレスコーピング」のテーマのもと、伊野美幸先生、内田賢一先生を講師としてお招きしました。伊野美幸先生は、聖マリアンナ大学の医学教育部門に所属され、医学教育における卒前・卒後・生涯教育に携わり、また研修医指導・教育にも関わっておられます。また、医学生や医療関係者におけるストレスコーピング等のご研究もすすめられており、大変興味深い、有益なお話をうかがえるものと思います。そして、内田賢一先生からは、養成校の立場から、臨床実習の到達目標および到達するまでの過程において臨床実習指導者が意識しておくべきものについて、実際に臨床現場で実習指導をしていた時の指導方法や、理学療法士を目指す学生の職業興味に関する知見を交えながらお話いただく予定です。

ぜひ、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

**日時** 平成25年1月27日(日)  
13:00～16:00(受付開始12:30～)

**会場** ウィリング横浜  
〒233-0002  
横浜市港南区上大岡西1-6-1  
ゆめおおおかオフィスタワー内  
京浜急行/市営地下鉄「上大岡」駅下車 徒歩3分

**講師** 伊野美幸 先生  
聖マリアンナ医科大学  
医学教育文化部門・医学教育研究  
聖マリアンナ医科大学大学院  
臨床研修センター

内田賢一 先生  
神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科  
理学療法専攻

**受講料** 無料

**申込方法** 参加登録はオンライン登録といたします。  
神奈川県理学療法士会ウェブサイト (<http://www.pt-kanagawa.or.jp>) [講習会・研修会情報]より、「平成24年度 臨床実習教育部主催研修会」にお進みの上、指示に従って登録して下さい。

**定員** ※応募多数の場合は、60名程度に達した時点で締め切らせていただきます。

※本研修会は、新人教育プログラム履修中の会員においては「理学療法における人材の育成」の中から「E-1 臨床実習指導方法論」1単位が、専門部に所属されている会員においては、社団法人日本理学療法士協会の履修ポイント基準・大項目「2.講習会・研修会の受講」の「5）都道府県土会主催の講習会・研修会」に基づき、履修ポイント（10ポイント）が取得できます。

**登録期間** 平成24年11月19日(月)～平成25年1月18日(金)

**問合せ** E-mail: rinsho-jisshu@pt-kanagawa.or.jp  
臨床実習教育部長 坂本美喜(北里大学医療衛生学部)

結(ゆい)訪問看護ステーション <http://business4.plala.or.jp/ashiriha>  
小田原市場之内194-4

結  
地域リハビリテーションセンター  
小田原市場之内253-1 ふらっと

児童デイサービス Well  
予防専門デイサービス Well  
小田原市久野469

在宅生活を支える  
足利リハビリテーショングループ  
**ARS**  
看護とリハビリテーション  
のことなら何でも

看護師・PT・OT・ST  
**募集**

医療・介護・自立支援法  
地域支援事業など

是非一度  
見学にいらしてください!

## ●他団体

## 研修会・講習会

## IPA の入門コース /FM1 (Functional Mobilization 1) コース

**日 時**：2013年2月8日(金)～2月11日(月) 9:00～18:30  
**会 場**：横浜市内を予定  
**目 的**：本コースはIPAの入門コースであり、上級コースの基礎となります。  
 FM1 (Functional Mobilization 1) コースは、筋骨格系の機能障害と疼痛に対して、主に軟部組織モビライゼーションを用いて行う組織的かつ統合的なアプローチを紹介するものです。姿勢や動作の問題点を観察し、出現している機械的、神経学的、運動制御における問

題点を軟部組織の機能不全と結びつけて考えることを学びます。またその機能障害に対して軟部組織モビライゼーションとPNF、関節モビライゼーション、身体力学的トレーニング等の概念を科学的根拠のもと統合し、身体機能の相互関係の概念を理解することを目的としています。

**参加費**：84,000円

**申し込み先**：TEL：045-810-3616 担当者：鶴澤克祥  
 ipa-japan@estate.ocn.ne.jp

## ID 触診術～骨盤～下肢を中心に～東京会場～

**日 時**：2012年11月23日(金・祝)  
 10:00～16:00(受付9:30～)  
**会 場**：マツダ八重洲通りビル地下1階大会議室  
 (東京都中央区八丁堀1-10-7)  
**内 容**：ID 触診術は1つ1つの筋を個別に触診する方法で、individual muscle palpation (個別的筋触診術) を省略した呼称である。  
 生体に存在する筋は三次元的に走行しているため、筋を個別に触診するには解剖学の基礎知識が必要となる。  
 一方、ある部位に痛みとともに筋緊張亢進、可動域制限などを呈している場合、筋を個別に触診することが出来なければ、部位を特定するためのアセスメントが出来ず、治療効果にばらつきが出るだけでなく効果判定も不十分となる。  
 今回は骨盤～下肢を走行する筋を対象として、個別的

に触診できるようになることと、これらの筋の機能的変化により発現する痛み、筋緊張亢進、可動域制限などに対する評価と治療について理解することを目的としてセミナーをおこなう。

**講 師**：鈴木 重行 先生(名古屋大学 医学部保健学科 理学療法専攻 教授・理学療法士)

**参加費**：12,000円(受講費：11,429円 消費税：571円)

※当日会場にてお支払い下さい。

※講習会1週間前よりキャンセル料(全額)が発生致します。予めご了承下さい。

**申し込み先**：合同会社 gene ホームページ (www.gene-llc.jp) よりお申込下さい。

**お問合せ先**：合同会社 gene TEL：052-911-2800  
 名古屋市北区駒止町2-52 リベルテ黒川1階A号室

## 医療・福祉で使える『コミュニケーション術』実践講座

**日 時**：2012年12月8日(土) 13:15～16:15  
**会 場**：中小企業会館9階 講堂  
 有楽町線「銀座一丁目駅」徒歩1分  
 銀座線「銀座駅」徒歩7分  
**内 容**：平成24年9月出版の「医療・福祉の現場で使える『コミュニケーション術』実践講座」の内容をわかりやすく説明致します。  
 医療・福祉で働く人は、たくさんの人と接するのに、『コミュニケーション』について学ぶことがありません。そこで、患者様や職場内の人間関係を良好にするための技術をお伝えするセミナーを企画いたしました。  
 患者様や職場のスタッフと良好な関係を築ける人には理由があります。この書籍とセミナーにはその答が詰まっています。是非、ご参加ください。

・テキスト書籍の内容

第1章 なぜコミュニケーションスキルが必要なのか？

第2章 相手とのコミュニケーション

第3章 自分とのコミュニケーション

第4章 コーチングスキルを

コミュニケーションに活かす

第5章 クレームへの効果的な対応法

**講 師**：鯨岡栄一郎 先生(小名浜ときわ苑施設長 理学療法士 日本コーチ協会認定メディカルコーチ)

**参加費**：3,000円(ただし、参加する方はテキストとなる書籍「医療・福祉の現場で使える『コミュニケーション術』実践講座(2,000円)」を持参することが条件となっております。当日販売(消費税をお引きした価格)も行っていますので、会場で書籍を購入することも可能でございます。)

**講 師**：50名程度 ※定員になり次第締め切り

**申し込み先**：info@motion-medical.co.jp



## 骨・関節障害のリハビリテーション ～関節機能解剖学と運動療法の接点～

**日 時**：2012年12月2日(日) 10:00～16:30  
**会 場**：横浜横浜市社会福祉センターホール(4F)  
**内 容**：“骨・関節障害のリハビリテーション”をテーマに、機能解剖学の重要性、そしてそれらの知識が必要な理由などを、中部学院 林 典雄 先生に豊富な臨床経験やご研究の中からお話をさせていただきます。多くのセラピストにとって、骨・関節障害を有する対象者へのアプローチを考える時に、機能解剖学はセラピストの根底の知識であると言っても過言ではないほど、重要な知

識である中で、ぜひ林先生の臨床技術を多くのセラピストに伝える場を提供できればと思います。

**講 師**：林 典雄 先生  
**受講費・定員**：2012年11月2日までにお申し込みの方 10,000円(以降は12,000円)/100名  
**申し込み先**：療法士.comのHPにて受付 担当者：山田  
<http://ryouhousi.com/modules/column/ryouhousi.com-planning/seminar-2st.html>

## セラピストのためのクリニカル・クラークシップ研究会 in 神奈川

**日 時**：2013年3月9日(土) 13:00～17:00  
**会 場**：未定(桜木町・関内周辺を予定)  
**テ ー マ**：臨床実習はクラークシップで指導者も学生も学びを得る～クリニカルクラークシップの実践～  
**目 的**：平成22年度に日本理学療法士協会から刊行された理学療法教育ガイドラインにおいて、臨床実習の診療参加型実習(クリニカル・クラークシップ)への移行が提言されています。現行制度との違いから、多くの誤解も見受けられますが、クリニカルクラークシップによる臨床教育の実践は、指導者にも、学生にも深い学びを得る教育方略であると考えられます。本研究会では、

日本理学療法士協会の推進の元、先駆的に実践してきた先生方にクリニカル・クラークシップによる臨床実習を臨床現場でどのように実践するか提示していただきます。また、臨床現場における実践でどのような学びや変化が得られるか検討することを目的としています。今後、多くの理学療法士が臨床実習においてクリニカル・クラークシップによる教育方略を実践するにあたり、実践面での疑問を解決することを目指す研究会です。

**参加費**：会員1,000円、非会員3,000円  
**お問合せ先**：<http://reh-ccs.kenkyuukai.jp/about/>

## ヨガとピラティスを活用した身体の使い方 ～指導・助言のために自らが動けるセラピストになる～東京会場～

**日 時**：2012年12月9日(日) 10:00～16:30(受付9:30～)  
**会 場**：財団法人 全林野会館5階 会議室502-504  
 (東京都文京区大塚3丁目28番7号)  
**内 容**：講義概要 綺麗な姿勢のセラピストと、そうでないセラピスト。どちらに担当してもらいたいですか？腰痛のセラピストに、腰痛を治して欲しいですか？崩れた歩行のセラピストに歩行指導して欲しいですか？患者さんはセラピストを覗いています。言っていることとしていることの整合性は、説得力を生みます。運動指導の場面で、知識として知っているだけでなく実体験として分かっている人になることで微妙な感覚やタイミング等、書面では表現できない所まで観察、指導できるようになります。  
 なぜ、スポーツ選手の指導者はもと選手の方が多いのか？料理を習うのに、料理を作った事の無い人から習

わないのはなぜか？当たり前ですが、医療の現場はできなくても知っていればできるかのような対応をしています。治療はともかく、指導には実践の経験が重要になります。自分の経験を高め、動ける、説得力のあるセラピストを目指しませんか？

**講 師**：中村 尚人 先生(株式会社 P3 代表取締役・理学療法士)  
**参加費**：12,000円(受講費：11,429円 消費税：571円)  
 ※当日会場にてお支払い下さい。  
 ※講習会1週間前からのキャンセルについては、参加費用を請求させていただきます。  
**申し込み先**：合同会社 gene ホームページ ([www.gene-llc.jp](http://www.gene-llc.jp)) よりお申込下さい。  
**お問合せ先**：合同会社 gene TEL:052-911-2800  
 名古屋市北区駒止町2-52 リバール黒川11階A号室

## 観察による運動・動作分析—演習をとって身体運動学に基づいた方法を学ぶ

**日 時**：2012年12月22日(土) 10:00～16:30  
**会 場**：臨床福祉専門学校 611 教室  
**内 容**：身体運動学に基づいた『観察による運動・動作分析』の基礎理論について講義する。参加者同士の運動・動作観察、さらには機能障害を有する対象者の映像等を用いて演習をおこない、スキルアップを図る。臨床における自分自身の観察・分析結果が身体運動学の原理に沿っているのか。他の観察者と同じことを観察できて

いるのか。それらのことを確認しながら、スキルアップを図る機会にしていきたい。

**講 師**：藤澤 宏幸 先生  
**受講・定員**：2012年11月22日までにお申し込みの方 10,000円(以降は12,000円)/90名  
**申し込み先**：療法士.comのHPにて受付 担当者：山田  
<http://ryouhousi.com/modules/column/ryouhousi.com-planning/seminar-2st.html>



●他団体

研修会・講習会

リハスタッフのための薬剤の基礎知識～東京会場～

**日時**：2012年12月23日(日) 10:00～16:00(受付9:30～)  
**会場**：専門学校白寿医療学院  
 静岡県伊豆の国市南江間 1949  
**講義概要**：リハスタッフに於ては学校教育の中にも臨床に出てからも薬剤の知識を得る機会が非常に少ないと感じております。  
 そのためカルテの略語の理解や基本的な薬剤の作用機序もしくは、薬名など基本がなぞりになっているのが現状と考えております。  
 このため今回、名古屋第二赤十字病院の整形外科病棟の薬剤師の先生にお願いし、リハビリ職種への薬剤の基礎知識の講習会を企画いたしました。  
**内容**：処方箋の読み方(ドイツ式・欧米式)  
 薬剤に関する略語・薬の調べ方  
 骨粗鬆症薬について/鎮痛剤について

鎮痛補助薬としての抗鬱薬・抗不安薬  
 降圧剤について/経口糖尿病薬について  
 血液凝固抑制剤について  
 以上の薬剤における作用機序をその病態と絡めて解説する。  
**講師**：田宮 真一 先生(名古屋第二赤十字病院・薬剤師)  
**受講費**：12,000円(受講費：11,429円 消費税：571円)  
 ※当日会場にてお支払い下さい。  
 ※講習会1週間前よりキャンセル料(全額)が発生致します。予めご了承下さい。  
**申し込み先**：合同会社 gene ホームページ (www.gene-llc.jp) よりお申込下さい。  
**お問合せ先**：合同会社gene TEL:052-911-2800  
 名古屋市北区駒止町2-52 リベルテ黒川1階A号室

私の考える膝関節の理学療法(超音波機能解剖と運動療法との接点)

**日時**：2013年2月3日(日) 10:00～16:00(予定)  
**会場**：臨床福祉専門学校 講堂(東京都江東区)  
**テーマ**：今回のテーマは『膝』です。前回同様に今回も度肝抜かれる内容をお話し頂けると思っています。  
 林先生は理学療法界の未来を作る人だと、当研究会一同は考えています。  
 今後も林先生の考えや技術を広めることに貢献していきたいと考えています。  
 先着順ですので、奮ってご応募ください。  
**内容**：1. 膝関節疾患の捉え方  
 ・概要：膝関節疾患をどの様に捉えるのか、その考え方を解説して頂きます。  
 ・各論：各疾患別にその病態はどのようになっているのかを解説して頂きます。

2. 治療の考え方と実際  
 ・各疾患の治療の考え方：「1.の疾患の病態の解説」を踏まえ、治療はどのように考えていくのかを説明して頂きます。  
 ・各疾患の治療の実際：実際の治療を説明して頂きます。  
**講師**：林 典雄 先生(中部学院大学教授)  
**参加費**：7,000円(『臨床家のための運動器研究会』は非営利の活動を行っています。)  
**対象**：誰でも参加可能ですが、先着順にて受け付けています  
**定員**：200名程度予定 先着順にて応募受付中  
**申し込み先**：臨床家のための運動器研究会のホームページ：<http://undouki.com/> から必要事項を記入の上、お申込みください。※携帯からの場合、下記のメールアドレスを必ず受信許可設定してからお申込みください。

股関節の理学療法  
 ～レントゲン画像と徒手での股関節形態評価と他関節部位との関連も考慮した運動療法～

**日時**：2012年12月16日(日) 10:00～16:30  
**会場**：横浜市社会福祉センターホール(4F)  
**内容**：日々の臨床場面でも対象となることが多い、股関節。普段皆さんは、どのように評価し、どのような運動療法を行っているのでしょうか。今回は、股関節の分野で著名な、広瀬整形外科リウマチ科の永井 聡 先生をお招きして、「レントゲン画像と徒手での股関節形態評価と他関節部位との関連も考慮した運動療法」というこ

とで、評価から実際の運動療法まで永井先生のデモンストレーションを交えながらご講義いただきます。  
**講師**：永井 聡 先生  
**受講費・定員**：2012年11月16日までにお申し込みの方 10,000円(以降は12,000円)/100名  
**申し込み先**：療法士.comのHPにて受付 担当者：山田  
<http://ryouhousi.com/modules/column/ryouhousi.com-planning/seminar-2st.html>

リアライン・コンセプトによる肩関節のリハビリテーション  
 ～脱臼、投球障害、肩関節周囲炎の可動域と疼痛を消失させる治療法～

**日時**：2012年12月9日(日) 10:00～16:30  
**会場**：LMJ 東京研修センター 5F 特大会議室  
**内容**：すべての肩関節疾患において、上腕骨頭が肩甲骨臼蓋の中央付近に位置する理想のアライメントの破綻が合併します。このセミナーでは、リアライン・コンセプトに基づき、効果的に上腕骨頭のアライメントを正常化することによりまずは肩関節の他動運動の疼痛を消失

させ、可動域制限を解消する治療法を紹介します。  
**講師**：蒲田 和芳 先生  
**受講費・定員**：2012年11月9日までにお申し込みの方 10,000円(以降は12,000円)/100名  
**申し込み先**：療法士.comのHPにて受付 担当者：山田  
<http://ryouhousi.com/modules/column/ryouhousi.com-planning/seminar-2st.html>





## 医療・福祉で役立つ『文章の書き方』実践講座

**日 時**：2012年12月8日(土) 9:30～12:00  
**会 場**：中小企業会館9階 講堂  
 有楽町線「銀座一丁目駅」徒歩1分、  
 銀座線「銀座駅」徒歩7分)  
**内 容**：学会抄録、研究論文、症例報告などの作成に大いに役立つと好評のセミナーです。

書籍『医療従事者のための効果的な文章の書き方入門』の内容をわかりやすく説明致します。

医療従事者は学会抄録、研究論文、症例報告などたくさんの方の文章を書くのに、『書き方』を学ぶことがありません。そこで、伝えたいことをわかりやすく、短時間で伝えるための技術をお伝えします。書き方を学ぶことが、論理的思考を高め、自分の知識や技術を体系化するのに大いに役立ちます。是非、ご参加ください。

・テキスト書籍の内容  
 第1章 効果的な文章とは  
 第2章 効果的な文章を書くための5つの基本技術  
 第3章 効果的に情報を伝えるための7つの基礎知識  
 第4章 文章校正と校正会  
 第5章 医学文書の実例（研究論文と症例報告）

**講 師**：園部俊晴 先生（関東労災病院主任理学療法士）  
**参 加 費**：2,500円（ただし、参加する方はテキストとなる書籍『医療従事者のための効果的な文章の書き方入門（1800円）』を持参することが条件となっております。当日販売（セミナー価格）も行っていますので、会場で書籍を購入することも可能です。）

**定 員**：50名予定 ※定員になり次第締め切り  
 前回、非常に反響が大きかったセミナーです。是非、ご覧ください。

**お問合せ先**：Mail: info@motion-medical.co.jp  
 HP: <http://motion-medical.co.jp/?mode=cate&amp;cbid=673992&amp;csid=0>

## 楽習学研究会主催 ワークショップ Dialog bar 「8,760時間 時間の共有体験」

**日 時**：2012年11月30日(金) 19:00～21:00  
**会 場**：茅ヶ崎駅近辺  
**内 容**：今年も多くの活動を通して、研究員並びに参加者の皆様と多くの「愉しみ」を共有して参りました。今年最後に開催するワークショップでは、「時間のあり方」を確認し、共有をはかる壮大なワークショップになります。Dialog bar は、軽食とお酒を交え、「時間」について参加者全員で共有できることが目的です。是非お時間合わせ参加ください。  
 なお参加に当たっては、フォームに申し込みいただき決定通知を事務局より送付いたします。その際に開催場所などを紹介いたします。

**講 師**：田中一秀（株式会社 Awesomelife 代表取締役）  
**参 加 費**：5,000円（飲食代込み）  
**定 員**：30名

**対 象**：20歳以上  
**参加準備**：「平成24年1月から12月までにあった自分の出来事を月別に箇条書きでまとめてきてください」提出はしませんのでメモで結構です。

**申し込み先**：下記のアドレスフォームにて必要事項を記入し送付してください。運営部からの連絡をもって受講とさせていただきます。

<http://urx.nu/29eY>

※携帯からも登録可能です。

**受付期間**：平成24年11月28日まで  
 受講決定はメール送信をもって報告とさせていただきます。

**お問合せ先**：楽習学研究会 運営部 中村壽志  
 Mail: fun.learning.organization@gmail.com  
 HP: <http://fun-learning.jimdo.com/>



## 野球肩・野球肘をどう診てどう治すか～東京会場～

**日 時**：2012年12月16日(日) 10:00～16:00(受付9:30～)  
**会 場**：株式会社日赤サービス（日本赤十字社ビル）2階201会議室（東京都港区芝大門1丁目1番3号）  
**内 容**：有効な治療の第一歩は正しい診断である。肩関節においては胸郭出口症候群、腋窩神経障害、肩甲上神経障害などの神経・血行障害、肘関節においては肘関節肘頭疲労骨折・骨端線閉鎖不全などが見逃されやすいため注意が必要である。見逃さないためには病歴・身体所見・画像所見を総合的に検討する必要がある。

野球肩・野球肘を単に投げ過ぎによる肩・肘関節が“壊れた”状態と捉え、初診時の画像所見を主体とする局所所見のみで手術を適応し局所のみ治療するのは誤りである。投球動作は運動連鎖からなる全身運動であり、野球肩・野球肘は、オーバーユース・オーバーロードのほかに肩・肘関節以外の部位のコンディショニング不良や投球フォームの問題が肩・肘関節にオーバース

トレスを生み、結果的に肩・肘関節障害が生じている場合が多い。故に治療の基本は、オーバーユース・オーバーロードの是正、全身のリコンディショニング、投球フォームの矯正を骨子とする保存療法であり、多くの症例は保存療法を適切に行うことにより復帰可能となる。保存療法に抵抗する場合と解剖学的構造破綻が進行した場合にのみ手術療法を検討する。

**講 師**：岩堀 裕介 先生（愛知医科大学 医学部 整形外科学講座 准教授・医師）

**受講・定員**：12,000円（受講費：11,429円 消費税：571円）  
 ※当日会場にてお支払い下さい。  
 ※講習会1週間前からのキャンセルについては、参加費用を請求させていただきます。

**申し込み先**：合同会社 gene ホームページ（[www.gene-llc.jp](http://www.gene-llc.jp)）よりお申込下さい。

**お問合せ先**：合同会社gene TEL:052-911-2800  
 名古屋市北区駒止町2-52 リベルテ黒川1階A号室

●他団体

研修会・講習会

平成 24 年度 日本訪問リハビリテーション協会・神奈川県 POS 三士会共催  
地域研修会（基礎コース）in 神奈川

**日 時**：2012年12月1日（土）13:30～17:30（13:00 受付開始）  
2012年12月2日（日）9:30～15:30

**会 場**：横浜リハビリテーション専門学校  
横浜市戸塚区品濃町 550-1  
URL <http://ycr.iwasaki.ac.jp/index.html>

**対 象**：訪問リハビリテーション従事者はもちろん、  
従事予定者や興味のある方  
・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士  
・訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員などの  
関連職種の方々の参加も大歓迎です

**参 加 費**：日本訪問リハビリテーション研究会会員 4,000 円  
神奈川県理学療法士協会会員 4,000 円  
神奈川県作業療法士協会会員 5,000 円  
神奈川県言語聴覚士協会会員 5,000 円  
上記会員外 6,000 円

**定 員**：120 名（定員になり次第、受付終了）

**申し込み先**：平成 24 年 9 月 25 日（火）午前 10 時より、日本訪問リ  
ハ協会ホームページ（下記 URL 参照）上にて受付開始。  
URL <http://www.houmonreha.org>  
受付後、折り返しメールにて、注意事項、会費振込先  
等をお知らせします。  
※ホームページ上、必要事項入力受付後 1w 以上経てもお知らせメールが届かない場合は、下記、事務局  
までご連絡ください。

**注意事項**：・宿泊等については、各自でご用意ください。  
・会場までのアクセスについてはご自身でお調べください。  
・昼食についてもご自身で用意ください。  
（弁当持ち込み可 近隣に飲食店あり。）  
・懇親会にもぜひご参加ください。  
事前申込制（懇親会代金のみ当日徴収）  
¥4,000 程度予定）

**お問合せ先**：日本訪問リハビリテーション協会 事務局  
（ご不明な点は下記までメールでお問い合わせください。）  
件名：基礎研修会 in 神奈川の件とご記入ください。）  
e-mail：[houmonreha@gamma.ocn.ne.jp](mailto:houmonreha@gamma.ocn.ne.jp)

**共 催**：日本訪問リハビリテーション協会  
神奈川県理学療法士会  
神奈川県作業療法士会  
神奈川県言語聴覚士会

2012 年度神奈川県活動分析研究大会 1st

**日 時**：2013年2月11日（月）  
9:30～15:30（9:00～受付開始）

**会 場**：横浜市立大学附属病院 10 階 臨床講堂  
（シーサイドライン「市大医学部」駅下車 徒歩 1 分）

**アクセス**：<http://www.fukuhp.yokohama-cu.ac.jp/access/traffic.html>  
※公共交通機関をご利用下さい。  
駐車スペースは患者様専用です。

**内 容**：テーマ「Activity」  
演題発表（症例検討及びワンポイント実技）

**講 師**：松田 哲也（湯河原厚生年金病院 作業療法士）

**対 象**：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士（県内・県外  
を問いません）

**参 加 費**：1,500 円（OT 生涯教育 1 ポイント付与）

**定 員**：100 名程度（先着順）※定員に達し次第締め切ります。

**受付期間**：2012 年 12 月 3 日（月）～2013 年 1 月 25 日（金）

**申し込み先**：神奈川県活動分析研究会ホームページにてお申し込み  
ください。  
<http://sites.google.com/site/kanagawakatsubun/>  
その他、詳細はホームページにて後日掲載致します。

**お問合せ先**：新横浜リハビリテーション病院 リハビリテーション科  
神奈川県活動分析研究会 1st 事務局 石田 耕一  
TEL（代表）：045-474-5511（17:00 以降）  
E-mail：[activity\\_2012@yahoo.co.jp](mailto:activity_2012@yahoo.co.jp)

2012 年度神奈川県活動分析研究大会 2nd

**日 時**：2013年3月2日（土）13:00～  
3日（日）16:00 頃終了予定

**会 場**：2日（土）横浜市立大学附属病院  
（シーサイドライン「市大医学部」駅下車 徒歩 1 分）  
3日（日）長瀬ケアセンター  
（最寄り駅：JR 横須賀線 久里浜駅）

**内 容**：講義・実技・デモンストレーション

**講 師**：柏木正好（柏塾代表）

**対 象**：PT・OT・ST（OT 生涯教育ポイント有）

**定 員**：60 名程度  
※定員に達し次第締め切ります。  
※2012 年度神奈川活分大会 1st 参加者は優先します。

**参 加 費**：8,000 円前後を予定

**受付期間**：2012 年 12 月頃より開始予定

**申し込み先**：神奈川県活動分析研究会ホームページにてお申し込み  
ください。  
<http://sites.google.com/site/kanagawakatsubun/>  
その他、詳細はホームページにて後日掲載致します。

**お問合せ先**：茅ヶ崎新北陵病院 リハビリテーション科  
神奈川県活動分析研究会 2nd 事務局 橋本 賢次郎  
TEL：0467-53-4111（代表）（17:15 以降）  
E-mail：[k\\_katsubun@yahoo.co.jp](mailto:k_katsubun@yahoo.co.jp)



## 平成 24 年度・後期 国際医療福祉大学大学院公開講座 乃木坂スクール #14「力学的視点から捉えた装具療法」—片麻痺者の歩行練習の中で装具をいかに効果的に使うか—

**日 時**：2013年1月27日(日) 10:00～16:00  
**会 場**：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパスのみ  
 (東京都港区南青山 1-3-3 青山一丁目タワー 5F)  
 (地下鉄銀座線・半蔵門線・大江戸線青山一丁目駅 3  
 番出口から徒歩2分)  
**内 容**：片麻痺者のリハビリテーションにおける装具と運動療法の  
 役割を力学的視点から解説する。近年、使用が増加  
 しているロッカー機能を補助する装具を中心に装具の  
 機能と歩行の関係を3次元動作分析装置による動画と  
 ビデオを併用してわかりやすく解説する。臨床現場で働  
 く理学療法士が装具の選択や調整、装具を使用した歩  
 行練習をする際に活用できる知識を伝えることを目的と  
 する。  
**講 師**：山本澄子(国際医療福祉大学)  
 溝部朋文・尾崎寛(横浜市立脳血管医療センター)

**参 加 費**：6,000円(本学の学生・修了生・卒業生：3,000円)  
**定 員**：100名  
**お問合せ先**：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス  
 乃木坂スクール事務局  
 〒107-0062 東京都港区南青山 1-3-3  
 青山一丁目タワー 4F  
 Tel：03-6406-8621 Fax：03-6406-8622  
 E-mail：nogizaka@iuhw.ac.jp  
 お問い合わせの際は、必ず講座名をお伝えください。  
 お申し込みは、下記申込書にご記入の上、そのまま Fax  
 するか、ホームページの申込フォームをご利用ください。  
 折り返し、乃木坂スクール事務局より、確認のご連絡と  
 受講料のお振込みのご案内をさせていただきます。  
 1週間を過ぎても連絡が行かない場合は、お手数です  
 が、ご連絡ください。



個人情報の取扱いにつきましては、最善の注意を払うとともに、ご記入いただいた個人情報は、  
 本講座の受講に関するご連絡、並びに本学からのお知らせにのみ使用いたします。  
 なお、本学からのお知らせを希望されない方は、該当欄にチェックしてください。

### #14「力学的視点から捉えた装具療法」 受講申込書

申込区分 該当する区分に○	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 複数名申込(企業等) <input type="checkbox"/> 本学学部卒業生/本院修了生 <input type="checkbox"/> 本グループ職員 <input type="checkbox"/> 本院生(学籍 NO. _____) <input type="checkbox"/> 本院研究生(学籍 NO. _____)	
	<input type="checkbox"/> 追加分申込	
氏名(フリガナ)	( _____ )	
連絡先 [自宅・職場]の いずれかに○	住所 郵送物等の送付先	[自宅・職場] 〒 _____
	会社名(病院名) 及び部署名	
	E-mail	[自宅・職場] _____
	Tel	[自宅・職場] _____
	Fax	[自宅・職場] _____
受講会場	<input type="checkbox"/> 東京青山キャンパスのみ	
本講座を知った きっかけ 該当する項目に○	<input type="checkbox"/> 1 ホームページ <input type="checkbox"/> 2 ダイレクトメール(郵便) <input type="checkbox"/> 3 ダイレクトメール(E-mail) <input type="checkbox"/> 4 新聞などの広告 <input type="checkbox"/> 5 職場(上司・同僚など) <input type="checkbox"/> 6 病院内の掲示板 <input type="checkbox"/> 7 その他( _____ )	
<input type="checkbox"/> 今後、国際医療福祉大学からのお知らせを <u>希望しない</u> 方は <input checked="" type="checkbox"/> してください。		



## 日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様に願います。

紛失・破損等による再発行は、**有料 (500円)** となりますので、ご注意ください。

\*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

(社) 神奈川県理学療法士会  
事務局長 山口 泰成

## 楽天カードへの手続きはお済みですか？

☆協会指定会費決済クレジットカードが楽天へ変わりました  
☆楽天カードの主な特徴と機能

- 「楽天カード」はカード申し込みがネット上からでき、永年年会費無料。
- 会費（初年度除く）の自動引落しが可能です。
- 書籍購入（一部割引）等が可能となります。

\*詳細については、日本理学療法士協会ホームページをご覧ください。

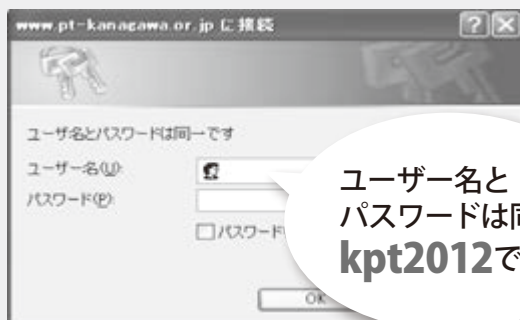
～申し込み方法～

①楽天カードへの新規申し込みを日本理学療法士協会ホームページの「会員専用ページ」より申し込み下さい。

\*楽天カードを既にお持ちの方は、所定の手続きをしますとお手持ちのカードが決済カードとして利用可能です。日本理学療法士協会ホームページより「会員専用ページ」にてご確認ください、手続きを行って下さい。

(社) 神奈川県理学療法士会  
事務局長 山口 泰成

## アクセス認証が必要です！



本会ホームページの会員ページの（認証あり）と表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります

ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理部



# 活動報告



## 社団法人 神奈川県理学療法士会 2012年度第1回理事会報告

I. 日 時：2012年4月21日（土） 15:00～18:45

II. 場 所：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事定数：15名

出席理事：秋田 裕、隆島研吾、炭 孝昭、林 克郎、山口泰成、福島 努、坪内敬典、佐藤史子、露木昭彰、内田賢一、小山理恵子、大槻かおる、惣田 洋、相川浩一、久保雅昭

出席監事：安藤徳彦

出席事務局員：小野田誠子、石川久子、小林和美

出席部長・委員長：中野靖士、伊藤智一、黒水俊吾、木村充広、山崎哲司、萩原章由、坂本美喜、田中宇徳（代）、相馬光一、長澤充城子、松本 肇、萩原 聡、久保木あずみ（代）、小野塚慎也（代）、寺尾詩子、田中さえ子（代）、今吉 晃（第30回県PT学会長）

欠席監事：君嶋武司、井上 保

IV. 議長団選任

議 長：秋田 裕

副議長、議事録署名人は出席理事の互選にて下記のように選出された。

副 議 長：隆島研吾

議事録署名人：炭 孝昭、林 克郎

V. 配布資料

- ・第1回理事会（拡大）議事案
- ・第31回通常総会議事録
- ・2011年度第7回理事会議事録
- ・事務局事業報告（事務局報告、ニュース編集部報告、ウェブサイト管理部報告、広報部報告）
- ・学術局事業報告（学術サークル助成報告、生涯学習部報告・承認、学術大会部報告）
- ・社会局事業報告（他団体からの、県医療専門職連合会報告、スポーツ支援・健康増進部報告、環境支援部報告、公益事業推進部報告）
- ・定款・定款細則・規定集
- ・事業執行マニュアル（2012（平成24）年4月版）
- ・様式（1号～8号）一式
- ・公益法人・一般法人の理事なら絶対知っておきたい16のポイント

VI. 議事内容

- (1) 会長挨拶・会長行動報告
- (2) 理事、部長、委員長、監事、および事務局職員が自己紹介された。
- (3) 2011年度第7回理事会議事録について、一部修正後承認された。
- (4) 2011年度第31回通常総会議事録について、確認された。
- (5) 会長、副会長の選任について、報告された。
- (6) 会長職務代行時の副会長の順序（定款第12条2項）

1.隆島研吾、2.炭 孝昭、3.林 克郎の順にすることが承認された。

(7) 常任理事（局長）の選任（理事の互選による。定款細則IIの2項）

**社会局担当常任理事**：大槻かおる（大和市立病院）

**事務局担当常任理事**：

山口泰成（株式会社アールアンドシー湘南）

**学術局担当常任理事**：

佐藤史子（横浜市総合リハビリテーションセンター）

以上、3名が常任理事に推薦され、承認された。

**社会局担当理事**：

大槻かおる（社会局長、会員ライフサポート部、医療保険部担当）

惣田 洋（横須賀共済病院分院：社会局次長、公益事業推進部、発達障害支援部担当）

相川浩一（介護老人保健施設アゼリア：中途障害支援部、介護保険部担当）

久保雅昭（横浜総合病院：スポーツ支援・健康増進部、環境支援部担当）

**事務局担当理事**：

山口泰成（事務局長）

福島 努（株式会社Re ambitiousリハセンター R-studio：ウェブサイト管理部、広報部担当）

坪内敬典（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校。総務部、ニュース編集部担当）

**学術局担当理事**：

佐藤史子（学術局長）

露木昭彰（足柄リハビリテーションサービス：学術誌編集部、学術大会部担当）

内田賢一（神奈川県立保健福祉大学：生涯学習部、臨床実習教育部担当）

小山理恵子（聖テレジア病院：学術講習部担当）

以上、理事の担当局・担当部が承認された。

(8) 各部長委員長について（定款細則IIの5項6項）

**【社会局】**

**公益事業推進部長**：相馬光一（神奈川リハビリテーション病院）

**スポーツ支援・健康増進部長**：

渡邊裕之（北里大学医療衛生学部）

**環境支援部長**：長澤充城子（川崎市れいんぼう川崎）

**中途障害支援部長**：松本 肇（鶴巻温泉病院）

**発達障害支援部長**：萩原 聡（横浜市東部地域療育センター）

**介護保険部長**：前田 玲（介護老人保健施設さつきの里あつぎ）

**医療保険部長**：廣瀬 仁（太田総合病院）

**会員ライフサポート部長**：

寺尾詩子（聖マリアンナ医科大学病医院）

**【事務局】**

# 活動報告

総務部長：木下尚久（介護老人保健施設つくしの里）  
 ウェブサイト管理部長：中野靖士（森の里病院）  
 ニュース編集部長：加賀谷善教（昭和大学保健医療学部）  
 広報部長：伊藤智一（北新横浜整形外科）  
 新人オリエンテーション係長：後日選任

## 【学術局】

学術講習部長：黒水俊吾（大船中央病院）  
 生涯学習部長：木村充広（横須賀共済病院）  
 学術誌編集部長：  
 山崎哲司（横浜市総合リハビリテーションセンター）  
 臨床実習教育部長：坂本美喜（北里大学医療衛生学部）  
 学術大会部長：田中一秀（自宅）  
 データ管理係長：  
 田中健康（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）  
 査読委員長：萩原章由（横浜市立脳血管医療センター）

## 【その他】

組織強化委員長：炭 孝昭（太田総合病院）  
 （担当理事：炭 孝昭）  
 表彰審査委員長：  
 磯部貴光（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）  
 （担当理事：隆島研吾）  
 公益法人対策委員長：  
 山口泰成（株式会社アールアンドシー湘南）  
 （担当理事：林 克郎）

規約審議委員は休止とし、事務局に移管された。

以上、各部・委員長・係長が選任され、承認された。  
 規約審議、文書管理も含めて今後は、事務職員相談役として本年度よりお願いしている 藤田 暉氏に相談しながら進めていく旨報告された。

- (9) 今年度役員体制・組織図・会議日程について（報告）  
 今年度役員体制・組織図について、報告があった。  
 会議日程について、理事会は昨年まで隔月で行われていたのを毎月第3火曜日行う事とし、その他会議についても報告された。
- (10) 「定款・定款細則・規定集」について（報告）  
 定款・定款細則について説明、報告された。  
 規定集については、今後フォーマットを作成し統一した文書管理を行っていくことが報告され、それに伴い、各部で見直しを行い事務局の担当者へ送るよう依頼された。
- (11) 各部委員会報告（報告・承認）

## 1.事務局

### ①会員の異動および新入会員について（報告/承認）

前回理事会より入会4名の承認と転入46名、転出48名、休会63名、復会5名、退会13名、県内異動193名の報告がされた。4月21日現在の会員数3,351名であることが報告された。

前回理事会にて、「株式会社星医療酸器横浜営業所」

の賛助C会員、「MAX株式会社」が賛助B会員への入会希望があったものの資料がなかった為保留されており、今回資料確認の上承認された。

### ②各種団体よりの依頼事項の件（承認）

- \* 第21回在宅医療・介護セミナーで後援等・PRのお願い：神奈川県保険医協会
- \* 第6回かながわお口の健康フォーラムで後援のお願い：横浜市青葉区歯科医師会
- \* 平成24年度神奈川県トレーナー研修会（前期）開催に伴う後援名義使用承認について：神奈川県体育協会
- \* 社団法人神奈川県病院協会学術委員会の事業委員の委嘱について：神奈川県病院協会
- \* 会議室使用申請（2件）4月20日神奈川県糖尿病療養指導研究会/4月22日アリア20管理組合
- \* 平成24,25年度財団法人神奈川県体育協会スポーツ科学委員会トレーナー部会員の推薦について仮承認済、事後承認を含め承認された。

### ③各部事業報告（報告/承認）

#### 事務局

- \* ウェブサイト管理部  
 公益社団法人取得と同時にHPのリニューアルに対し4社で相見積を取り検討中であり、選定にはもう少し時間がかかることが報告された。
- \* 広報部  
 SKプランニングとの契約内容について確認中であり、契約後の作業となるため取材の時期がズレる可能性もあるが、月1回の頻度で3ヶ月行い実態、効果の検証を理事会で計り今後の方向性を決めたいと報告がされた。
- \* 総務部
- \* ニュース編集部
- \* その他

24年度の予算について再考のお願いが、山口事務局長より報告された。

4月26日までに、各部・委員会よりメール・電話で小野田事務長あてに連絡をする様に依頼された。

5月8日の常任理事会までに、補正予算の資料を作成し5月15日の理事会で、総会の審議事項になる様に迅速な対応を依頼された。

今後、予算について会員に考慮した内容についても、検討していくことが報告された。

## 2.学術局

- \* 学術サークル助成  
 事業報告 助成申請団体14団体、13団体に対して助成金の実施を行った事が報告された。  
 次回のサークル助成の募集を、5月のニュース・HPにて掲載予定である事が報告された。
- \* 学術講習部



4月13日に第1回の部会が行われ、今年度5回の講習会が決定したことが報告された。

詳細については、次回理事会にて報告予定。

＊生涯学習部（報告/承認）

- ・日本理学療法士協会より時系列に沿った報告文書を求められている。経過報告文書については、担当者同士で報告を行うことが承認された。
- ・本会会員への訂正の文面を作成し理事メールにて送り確認後、印刷しニュース5月号へ同封することが承認された。
- ・日本理学療法士協会への対応改善を求める文書については、継続審議となった。
- ・新人教育プログラムについて、例年通り3回の講習会が行われる。平成24年度より内容が変更になったことが報告された。

＊臨床実習教育部

今年度、講師については未定だが、9月9日と1月28日に研修会を開催する予定であることが報告された。

＊学術誌編集部

- ・5月に1回目の部会を開催する予定であることが報告された。
- ・平成23年度より、「技術と研究」と「プログラム」抄録集が分冊化され、「第29回神奈川県理学療法士学会」がISSNに登録されたことが報告された。

＊学術大会部

- ・第29回神奈川県理学療法士学会が、国際医療福祉大学保健医療学部で開催されたことが報告された。来場者数530名、一般参加者数30超名で過去最大数であったことが報告された。詳細については、次回理事会にて報告予定。
- ・第30回神奈川県理学療法士学会が、平成25年3月3日（日）パシフィコ横浜で開催予定。テーマ「社会につなげる理学療法士のキャリアデザイン」企画、運営に関しては前回までを踏襲し、検討・調整中であり、本会HPからリンクしたHPも公開予定であると報告された。多くの演題発表がされる様、募集を行っていくことが報告された。

### 3. 社会局

＊県医療専門職連合会について

- ・6団体の専門職で構成されている。県医療専門職連合会の会長は、各団体の会長が輪番で行っていることが説明された。役員改選の役割分担について、常務理事には秋田会長、理事には大槻局長、惣田局次長、役員推薦委員には炭副会長、林副会長が受けることが承認された。

- ・県医療専門職連合会 理事会が、3月6日行われたことが、報告された。
- ・3月28日に総会が行われたことが報告された。
- ・6月に総会があり、研修会・研究会が行われる。診療報酬改定に関する発表が予定されており、本会からは、医療保険部の手塚純一を推薦することが承認された。また、合わせて8月20日発行予定の会報原稿についても、当該発表者が担当することが承認された。

#### ①各部事業報告（報告/承認）

＊医療保険部 特になし

＊会員ライフサポート部 特になし

＊スポーツ支援・健康増進部

- ・神奈川県サッカーU16トレセンチームに対するメディカルサポートについての報告があった。
- ・3月14日U16メディカルサポート会議が、あったことが報告された。
- ・障害者スポーツ支援検討について、報告があった。
- ・第31回関東甲信越ブロック理学療法士学会へ事業活動の学術発表をすると報告があった。

＊環境支援部

- ・第5回PT・OT福祉用具スキルアップ研修会の報告があった。
- ・住宅改修研修会について、報告があった。

＊介護保険部 特になし

＊中途障害支援部 特になし

＊発達障害支援部 特になし

＊公益事業推進部

- ・第16回医療・健康フェスティバルについて終了報告があった。
- ・第13回城下町おだわらツデーマーチについて視察報告があった。
- ・12月11日に行われた冬のセミナー「ランニング・ウォーキングをもっと楽しく」について、終了報告があった。
- ・かながわ地域リハビリテーションフォーラム展示コーナー参加について、終了報告があった。
- ・3月29日県総合医療会館にて、「すこやかかながわ一人健康ウォーク」臨時実行委員会が行われ、報告があった。
- ・今年度開催の理学療法フェスタ（7月1日～8月31）についての進捗状況報告があった。
- ・協賛している「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2012」を本会主催の理学療法フェスタから切り離すことが提案され、承認された。
- ・日本理学療法士協会「理学療法週間」活動助成金について、今年度は見送ることが承認された。

#### ②その他

### 4. その他の委員会

# 活動報告

## ①公益法人対策委員会

公益法人移行手続きの進捗状況と今後の対応について、報告があった。

審査の進捗状況により、現法人での決算や臨時総会が行われることなどが報告された。

奥津会計事務所へ公益法人移行の手続き等を依頼しているため別途報酬を支払うことが報告された。

## ②第49回に本理学療法学会大会準備委員会

今年度より第49回日本理学療法学会大会は、日本理学療法士協会の事業となるため本会組織の準備委員会は解散することが承認された。

今後は、節目ごとに理事会にて進捗状況を報告する予定であり、引続き本会会議室を随時使用するにあたり一括で申請し、使用料については無料とする事が承認された。

## ③組織強化委員会

3月25日に会議が行われたことが報告された。詳細は、後日報告予定。

## ④生涯学習部

今年度からの生涯学習システムについて

今年度より変更された、研修会・講習会システムと入室受付システムについて、内田理事より報告があった。フォーマット作成後、別途報告予定。

県民対象の講習会等であっても登録が必要になる。講師をする方も登録が必要。

## X. 事務手続きオリエンテーション（通知）

(1) 小野田事務長より、「理事・部長・委員長への注意事項」と「予算執行マニュアル」に沿って運用方法の説明があった。

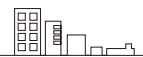
今年度より、各部宛ての通帳を作成したので、仮払いと一部立替払いについては、その通帳に振込むことが報告された。

(2) 石川事務局員より、公文書についての説明があった。

以 上







# 社団法人 神奈川県理学療法士会 2012年度第2回理事会報告

I. 日 時：2012年5月15日（火） 19:00～21:30

II. 場 所：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事定数：15名

出席理事：秋田 裕、隆島研吾、炭 孝昭、林 克郎、山口泰成、大槻かおる、佐藤史子、福島 努、坪内敬典、惣田 洋、露木昭彰、相川浩一、久保雅昭、内田賢一、小山理恵子

出席監事：井上 保、安藤徳彦

出席者：第30回神奈川県理学療法士学会会長 今吉 晃  
（公社）日本理学療法士協会理事 山本尚司

出席事務局員：藤田 暹、小野田誠子

## IV. 議長団選任

議長：秋田 裕

副議長、議事録署名人は出席理事の互選にて以下のように選出された。

副議長：炭 孝昭

議事録署名人：隆島研吾、林 克郎

## V. 配布資料

- ・第2回理事会議事案
- ・理事会資料
- ・本会選挙管理委員の選任について（経過）
- ・新聞記事コピー（マラソン出場中男性が倒れ死亡）
- ・収支計算書
- ・2011年度期末監査（報告）
- ・収支予算書（補正案）〔・印刷機、積立金あり・印刷機あり、積立金なし・印刷機なし、積立金あり・印刷機、積立金あり（色付き）〕
- ・平成24年度補正予算資料、資料1～6
- ・平成24年度予算書 補正予算案 印刷機、積立金あり
- ・学術局：平成24年度第2回理事会資料、第29回神奈川県理学療法士会準備ならびに運営事業報告書、第30回神奈川県理学療法士会準備会議の開催事業報告書、会報「技術と研究」第41号の編集・発行/投稿原稿の査読事業計画書、FAX通信原稿、学術向上に関する研修事業計画書、新人教育プログラム研修会事業計画書
- ・社会局：第2回理事会事業報告書、県医療専門職連合会第110回理事会事業報告書、第1回スポーツ理学療法講習会事業計画書、第2回スポーツ理学療法講習会事業計画書、訪問リハ関連事業についてのご相談、2011年度横浜市社会福祉協議会地域支援事業巡回相談理学療法士は件人員推薦事業報告書、理学療法普及啓発キャンペーン事業計画書、公益事業広報事業計画書、公共スペースでのキャンペーン事業計画書、介護予防キャラバン事業計画書、公開セミナー事業計画書、YOTEC2012出展計画書
- ・タイムスケジュール（分割・総会最終案）
- ・新人教育プログラム「C-6 症例発表」申請、認定要件

・PT協会新システム用登録

・みんなにやさしい横浜の住生活モデル事業

## VI. 回覧資料

・第32回通常総会資料原稿

・第32回通常総会委任状原稿

・理事緊急メーリングリスト一覧

## VI. 議事内容

(1) 2012年度第1回理事会議事録について（承認）

2012年度第1回理事会議事録は本理事会までの作成作業が遅れたため、第3回理事会にて承認を得ることとなった。

(2) 第1回常任理事会について（報告）

秋田会長より第1回常任理事会が2012年5月8日（火）に行われ、補正予算について話し合われたことが報告された。常任理事会の議題は今年度より理事会とは別の案件を行う予定であることが報告された。

(3) 選挙管理委員選出について（報告・承認）

第29回通常総会にて選挙管理委員が選出されないまま、任期が終了した南谷氏、東福寺氏のもと第31回通常総会の役員選挙が行われた。この選挙に関して、新委員が選出されるまでは任期の終了した委員が引き続き職務を継続すべきと考え、有効な選挙が行われたとするともに、定款細則に基づき、第32回通常総会にて3名を改めて選出するよう総会議案に挙げることが承認された。

(4) 2012年度予算の補正について（承認）

2011年度決算において次期繰越金の金額が多いため公益法人移行申請に影響があり、補正予算を組むことが林副会長より報告がされた。各部・委員会より提出された補正金額を検討し、第32回通常総会にて2012年度補正予算案を議案に挙げることが承認された。2012年度予算の補正をする箇所は下記の通りである。

・介護保険関連実務者研修会 会場設備費

・神奈川県理学療法士学会

会議費 会場設備費 旅費交通費

・2012年度新人教育プログラム研修会

消耗品費 什器備品費

・第1回福祉用具スキルアップ研修会

消耗品費 什器備品費

・スポーツ理学療法講習会 消耗品費 什器備品費

・高校野球メディカルサポート 什器備品費

・神奈川県理学療法士会ニュースの発行 通信運搬費

・事務局会議 旅費交通費 通信運搬費 委託費

・事務所内経費 通信運搬費 印刷製本費 什器備品費

・全体 給料手当 福利厚生費 諸謝金

・什器備品取得支出

(5) 各部委員会報告（報告/承認）

# 活動報告

## 1. 事務局

### ①会員の動行について（承認/報告）

前回理事会より入会49名が承認され、転入9名、転出18名、休会1名、県内異動39名、2012年5月15日現在での会員数3,390名、賛助会員A会員3社、B会員3社、C会員5社であることが報告された。

### ②各種団体よりの依頼事項の件（承認）

- ・第49回日本理学療法学会学術大会準備委員の会議室使用許可が承認され、今後2年間程度の会議室使用が許可された。
- ・神奈川県総合リハビリテーション支援センター主催研修（5事業）の後援が承認された。
- ・神奈川県ワーク・ライフ・バランスアドバイザー派遣事業に係る講師の派遣についての依頼に対して講師として秋田会長、林副会長の2名を派遣することが承認された。

### ③その他

- ・神奈川県言語聴覚士会より法人発足案内が届いたことが報告された。
- ・滋賀県理学療法士会、沖縄県理学療法士会、神奈川県医師会より公益社団法人移行案内が届いたことが報告された。

## 2. 学術局

### ①各部事業報告（報告/承認）

#### 1、学術サークル助成

- ・5月号ニュース及びホームページにて学術サークルの募集を開始したことが報告された。今後、未助成団体に対する対応と合同で活動を行う団体に対する助成について検討することが課題として挙げられた。

#### 2、学術大会部

- ・第29回神奈川県理学療法士学会が参加者533名のものと無事に終了したことが報告された。
- ・第30回神奈川県理学療法士学会運営会議が開催されたことが報告された。
- ・学術大会部の新部員として聖テレジア病院の山本氏、糸井氏の増員が報告された。
- ・第30回神奈川県理学療法士学会より2013年3月3日（日）パシフィコ横浜にて「社会につながる理学療法のキャリアデザイン」をテーマに学会を開催することが報告された。また、当日のタイムスケジュールとプログラムの説明があり、通常総会同日開催については後日決定することとなった。

#### 3、学術誌編集部

- ・部会会議が5月7日に開催されたことが報告された。
- ・学術誌原稿及び表紙デザインの募集方法としてFAX通信を利用したいとの意見が出されたが、FAX通信のあり方を事務局にて検討することとなった。
- ・学術誌の委託業者の契約年数について検討することとなった。

#### 4、学術講習部

- ・部員の交代が大幅に行われたことが報告された。
- ・平成24年度講習会予定が報告された。
- ・今年度のビデオ録画は行わないことが報告された。また、過去5年間のビデオに関しては映像リストを作成し、事務所内で視聴が可能であることを会員に周知することが報告された。

#### 5、臨床実習教育部

- ・第1回研修会が2012年9月9日（日）、第2回研修会が2013年1月28日（日）に開催することが報告された。第1回研修会の講師の候補者が現在、本会の会員ではないので入会を勧めることとなった。

#### 6、生涯学習部

- ・内田理事より「必須教育プログラム」終了の情報提供経過についての説明があった。
- ・「症例検討Ⅲ」の単位認定申請料1,000円を今年度より無料にすることが承認された。
- ・（公社）日本理学療法士協会への申し入れ事項については他局と調整後、6月理事会にて報告することとなった。
- ・2012年度第1回新人教育プログラム研修会が2012年6月24日（日）神奈川県立保健福祉大学にて開催されることが報告された。
- ・講習会入退室システムの稼働チェックを試行したところ、2～3秒で受付が可能であったことが報告された。
- ・内田理事よりセミナー・研修会登録システムの入力フォーマットがメールにて配布され、各部・委員会が研修会情報を入力後、事務局に提出、事務局が提出された内容をシステムに登録するという手順が提案された。
- ・入退室システムの説明会開催については検討することとなった。

## 3. 社会局

### ①各部事業報告（報告/承認）

#### 1. 神奈川県医療専門職連合会

- ・大槻理事より神奈川県医療専門職連合会理事会の報告がされた。

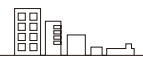
#### 2. スポーツ支援・健康増進部

- ・第1回スポーツ理学療法講習会が2012年6月1日、第2回スポーツ理学療法講習会が2012年6月18日に開催されることが報告された。

#### 3. 介護保険部

- ・全国訪問リハビリテーション研究会より研修会共催の打診があり、相川理事が今後の対応について先方と打ち合わせをすることとなった。

#### 4. 発達障害支援部



- ・2011年度横浜市社会福祉協議会地域支援事業巡回相談理学療法士推薦依頼に対して17名を推薦し、延113名の派遣が報告された。

#### 5. 公益事業推進部

- ・理学療法フェスタポスター・チラシの作成及び発送について報告された。
- ・社会局イベントカレンダーの作成及び発送について報告された。
- ・2012年6月10日に新都市プラザにおいて、公共スペースでのキャンペーンが行われることが報告された。
- ・2012年7月8日に公開講座介護予防キャラバンが開催されることが報告された。川崎市の地域情報サイト「まいぶれ」に広報することが報告された。
- ・2012年7月22日に公開セミナーが開催されることが報告された。
- ・2012年7月27日、28日にヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2012に出展することが報告された。

#### 4. その他の委員会

- ①公益法人対策委員会：公益法人移行手続きの進捗状況と今後の対応について（報告/承認）
  - ・林副会長より神奈川県公益認定等審査会から出された確認指示事項についての説明があり、次回審査会に向けて対応することが報告された。
- ②監査報告
  - ・井上監事より2012年5月13日に行われた2011年度期末監査について、事業は円滑に執行され、会計についても適正に実施されていたことが報告された。
- ③亡くなった会員については互助規程に従い対応することとなった。

以 上





## 「気付きと変化」

この「ちょんと」の執筆依頼をされたのは5月あたりだったが、何故白羽の矢が立ったのか。理由は簡単だった。私の性格からして断らないだろうと思ったから

だそう。なるほど。世の中には理学療法士に限らず名前を売って有名になりたいと考えている人は数多くいるけれども、自分はどちらかと言えば、極力目立たず静かに生きる方が性に合っていると思う。それにも関わらず公の出版物に載るのだから気は引けるし、何でも自由に書いていいと言われると余計書きにくい。

10万人も理学療法士がいれば、それぞれ意見が違って当たり前だし、「こんな人もいるのか」という一例を示すにはいい機会だと無理矢理思い込ませて、この2年半で感じたことを書いてみる。

そもそも何故理学療法士になったのだろう。思い起こせば中学の進路面談では「君は将来何になりたいのか」と問われ、特にないと答えた気がする。さらに付け加えて、得意なことないから、せめて人の役に立ちたいという内容のことを言った記憶がある。常に漠然とした不安が付きまとっていた。どうせ死んでしまうのに何故生きているのか？進路ってそんなに重要か？結果＝死は皆同じなのに。

屈折した人間はここから生まれたい。「私」の存在意義、価値観とは何なのか分からないまま時が経ち、二十歳になると考えることから目を背けていた。

しかし巡り巡って結局は人の役に立つような仕事に就いた。もちろん人の役に立つかは自分次第だが。そして就職して3年目。少し考え方が変わった。仕事の中で様々

な人と出会い、別れる中で、結果よりもその過程「どのように生きるか」の方が重要なのではないかと。この数年で様々な角度から物事を見ることが出来るようになった気がする。

理学療法士は極僅かな期間だが、この過程に関与する職種なのだろう。それは当然生活に直結したところが守備範囲だからであるが。もしかすると、ある人の人生設計を大きく左右するかもしれない可能性すら秘めている。そこに関わることで自分の存在意義を見出したように思う。

関わった人に対して、より良い過程が送れるように後押しするのが私の考える理学療法士である。さらには自分の存在意義、価値観をも裏打ちするものに今はなっている。

どのような仕事にも責任はあるけれども、誰かの人生を左右し兼ねない我々の責任は結構重いと思う。だからこそ、理学療法士としては過程ではなく、結果を求めている。そして一瞬一瞬自分が正しいと思うことを実践してみて、自分の行うことが確からしいことなのか疑ってみる。人間だから誰だって間違えることはあるが、違うのではないかと疑い、気付くという自己認識力は非常に重要だと思う。もしこの気付きが出来ないならば、理学療法士として致命的だと思う。実践と反省を積み重ねることが自分を変化させる今知っている唯一の方法だと思う。

1年前の自分と同じことをしている今の自分があるならば、危機感を持った方がいいし、職を辞めるべきだと言っている人もいた。自分もそう思って2年間仕事をしてきた。きっとこれからも変わり続けなければならないのだろう。数年後には今思っていることから、また変化した自分がいることを期待したいと書いて自分への戒めとしておく。

横須賀共済病院 谷垣俊太郎

やっしと、医療を科学する...

# MINATO

**NEW**

いつでも、どこへでも。

あらゆる場面で活躍する(コードレス型)レーザー治療機。

高い疼痛緩和効果を発揮する LLLT(低出力レーザー治療)

LLL(Low Level Laser Therapy) 低出力レーザー治療には、神経伝達の抑制、血液の循環、筋肉痛などの作用があります。治療中の痛みがなく、医療費で、高い疼痛緩和効果を発揮する治療法として注目されています。

GOOD DESIGN  
2011年度グッドデザイン賞受賞

手動レーザー治療機 ソフトレーザー

## SOFTLASERY JQ-W1

筋活動食動モニタリングシステム

### MOBILE AEROMONITOR AE-100i

高精度+携帯性

1 正確な運動負荷量が知れます

2 ストップ 酸素摂取量を現場で測定できます

3 呼吸量/酸素消費量 適正な投与エネルギーが決められます

ミナト医科学株式会社  
URL: <http://www.minato-med.co.jp/>

呼吸器検査機  
呼吸器検査機  
製品番号: 220623002000

〒239-0292 神奈川県横浜市中区日吉7丁目13番1号  
TEL 045(560)3710 FAX 045(553)3714



# 解剖 こぼれ 話

## 解剖学と解剖学用語 —人名を冠した用語—

難読、難筆な膨大な数の解剖学用語が解剖学に壁をつくっているかもしれません。医学用語には人名を冠した用語

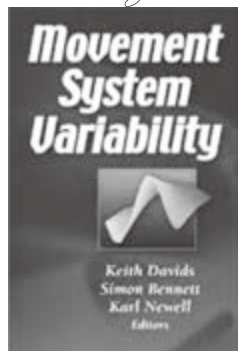
語がかなりの数あります。解剖学用語の中にも人名のついた用語がいろいろあります。人名を冠した用語は比較的親しみやすく、覚えやすいのではないのでしょうか。しかし、講義などでは正式な解剖学用語を使用するように心がけています。そうすると解剖学から疎遠になってしまうかもしれません。

運動器の用語では、アキレス腱、ショパール関節、リスフラン関節、ローゼル・ネラトン線などがあり

ます。多くは最初に記載、報告した人の名前で、いわゆる発見者になります。アキレス腱はウイークポイントを示す言葉として一般的にも広く知られていますが、ギリシャ神話の英雄アキレスに由来しています。これらの冠する人たちは西洋医学を祖とする、ヨーロッパの国々の人たちがほとんどです。日本人で登場するのは、心臓の刺激伝導系の房室結節につけられた田原結節Tawara's nodeで、これは世界に通じる数少ない日本人の名前を冠したものです。

彗星を発見すると自分の名前をつけられるように、解剖学の分野に限らず、新発見で自分の名前を後世に残せます。夢を持って、新しい発見に挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。

昭和大学保健医療学部 解剖学 伊藤 純治  
神奈川県立保健福祉大学 解剖学 柴田 昌和



著者 ▶ Keith Davids, Simon Bennett, Karl Newell (Ed)

TITLE ▶ Movement system variability

「あそび」や「幅」あるいは「ゆとり」と言ってもいいかもしれない。「柔軟性」とも言えるし「いいかげんさ」にもなるだろう。私たちの身体運動

を詳細に観察すれば、確かに「それ」が存在しているという事実と直面する。みんなそうなのだ。黙って直立していても、身体は前後左右に動揺しているし、例えばオリンピックに出場するレベルのテニスプレーヤーでも、優勝目のサーブをネットに引っかけてしまうこともある。まぐれでない限り、同じ身体運動が精緻に繰り返されることはない。

バラつきを科学する。それは一瞬にして難解だと分かる。確かに標準偏差、分散、共分散という統計学や、多次元の状態変数を含む微分方程式といった数学が、この領域の執筆陣（運動制御論ダイナミカルシステムズアプローチ派）の公

用語である。しかし、この書籍には数式の記述は最終章以外にはなく、身体運動に関心のある教師、コーチ、理学療法士などに読んでもらえるように平易な記述を心掛けておられる。こんな基礎系の研究レビュー論文が気を遣って「協調性におけるバラツキの臨床的連関Clinical Relevance of Variability in Coordination」を第8章に入れてある。

身体運動のバラツキは、脳が運動を統制するとする伝統的運動制御論では極小にして解決すべき厄介者とされてきたが、ここ10年ほどの流れでは、身体運動を安全に・豊かにするための要素であるという見方に変わっている。協調性自体にあそびがあるから、運動軌道は柔軟に毎回少しずつ異なる。おかげで繰り返して同一部位に機械的ストレスが加わることから護られ、新たな運動パターンに出会えるチャンスが与えられる。安定性と不安定性を往來しながら生きられるように、身体はできている。

全てのバラつきがウェルカムではないが、ニュートン力学的な決定論だけに心を奪われることなく幅を持って、この世界を見る私のいいかげんな目に感謝しようと思う。私はいい加減であり、あそび人である。

昭和大学保健医療学部理学療法学科  
山崎 弘嗣



## 求人案内

## ケアセンターはなみずき

## 理学療法士募集

2012年10月に座間市相武台に新規オープン予定の機能訓練型半日デイサービスです。食事・入浴のサービスはなく、なごやかな雰囲気の中で行う積極的な機能訓練を行い、在宅生活の継続ができることを目的としています。

募集人数：常勤又は非常勤 若干名

資格：有資格者

勤務内容：機能訓練型デイサービスにおける機能訓練

勤務時間：9:00～18:00（非常勤 応相談）

休日：週休2日（日曜、他1日） 夏季休暇  
年末年始（12／30～1／3）

待遇：給与25万以上（経験年数等その他）  
社保完備 有給休暇有。交通費支給。中退共制度あり。

勤務地：小田急小田原線「相武台前」駅下車 徒歩15分

応募方法：電話連絡の上、写真付履歴書持参

連絡先：〒252-0024 座間市入谷3-25-5  
TEL：046-259-2005

担当：湊明代

メールアドレス：hanamizuki@royal.ocn.ne.jp

## リハビリートクラブ コスモス

## 理学療法士・作業療法士募集

木原整形外科グループで、リハビリを専門に行っているデイサービスです。10月1日よりグループ2施設目のデイサービスとしてオープンいたします。南欧のリゾートをイメージしたこれまでにないリハビリ&リラクゼーション施設です。オープニングスタッフとして一緒にお仕事出来る方をお待ちしております。

募集人数：非常勤若干名（常勤希望の方は応相談）

資格：有資格者

勤務内容：デイサービスでのリハビリ業務

勤務時間：10時～15時 勤務日数は応相談

休日：日曜日

待遇：時給2000円～交通費は社内規定による

勤務地：横浜市金沢区釜利谷東6-21-8

応募方法：電話045-790-3630にてお気軽にご相談下さい。

連絡先：TEL：045-790-3630

担当：木原

メールアドレス：kaigo@k-cosumosu.com

URL：http://www.cosumosu.co.jp/

## 夢タウンわかたけ

## 理学療法士・作業療法士募集

趣味や特技を活かしながら抵抗感なく利用できるデイケアサービスを提供しています。自己選択・自己決定によるプログラム参加で、ご利用者の役割や意欲の回復と向上をめざしています。

募集人数：非常勤 若干名

資格：有資格者

勤務内容：通所リハビリにおける個別リハビリ

勤務時間：週2日9：30～16：00（時間は応相談）（月2日程度土曜日勤務が可能な方優先）

休日：日・月・祝日 年末年始 夏季休暇

待遇：時給2000円～ 交通費支給（法人規定による上限あり）

勤務地：京急黄金町駅徒歩3分 横浜市営地下鉄阪東橋駅徒歩8分

応募方法：電話連絡の上、写真付履歴書を持参し面接

連絡先：〒232-0003 横浜市南区西中町2-31  
TEL：045-231-2047 FAX：045-231-3405

担当：所長 津田

メールアドレス：tsuda\_k@wakatake.or.jp

URL：http://www.arima-h-waka.jp/

## リハビリセンター都筑

## 理学療法士募集

理学療法士が開設したリハビリ専門のデイサービスです。新たな形のリハビリを提供します。他店舗展開を計画中のため、管理者候補を募集致します。今後、独立希望の方も歓迎致します。

募集人数：若干名

資格：理学療法士

勤務内容：リハビリ業務、送迎業務

勤務時間：8：30～17：30

休日：土日、夏季、年末年始

待遇：月収30万以上。賞与年2回（完全業績連動）  
社会保障完備。有給休暇は法令通り

勤務地：横浜市営地下鉄グリーンライン「都筑ふれあいの丘」徒歩5分

概要：3時間のリハビリ専門のデイサービスです。在宅において、通所で行えるリハビリは不足しています。理学療法士が専門的なリハビリを提供することで、多くの方から喜びの声をいただいております。

応募方法：電話連絡の上、履歴書を送付。見学随時

連絡先：〒224-0051 横浜市都筑区富士見が丘1-40  
TEL：045-532-9494

担当：池畑

メールアドレス：reha.tsuduki@alpha.ocn.ne.jp

## 求人案内

## 株式会社ルネサンス

## 理学療法士募集

あなたのキャリアをルネサンスで生かしませんか。  
株式会社ルネサンスは日本全国で103店舗のフィットネスクラブを展開しています。

この度、デイサービスの一号店を平成24年5月に神奈川県鎌倉市に出店しました。今後、更に事業を拡大させ、首都圏を中心に店舗していく計画です。

リハビリテーションを通じて地域に貢献し、希望のある超高齢社会を実現させるビジョンを一緒に描いていけるセラピストを募集いたします。

リハビリとフィットネスの融合を目指し、理学療法士の個別リハビリテーションと、介護予防専門指導員によるグループエクササイズをメインコンテンツとして、デイサービスを展開しています。

グループエクササイズや自主エクササイズにレッドコードを積極的に利用し、マシンによる画一的なアプローチだけでなく機能的なアプローチにより効果を感じることが出来る運動療法を心がけています。

今後とも地域のニーズに対応すべく様々な質の高い運動療法プログラムを展開し、地域の皆様の要望に応えられるよう、質の高いサービスを創造していきたいと考えています。

お気軽にご応募・お問い合わせください。

募集人数：常勤 若干名

勤務内容：9:00-18:00

休日：年間119日（週休2日制、年末年始休暇、季節休暇含む）  
※2012年度 年次有給休暇（初年度13日）

勤務時間：通所介護施設（デイサービス）での施設運営及び、リハビリテーション業務

待遇：

■給与

月給 250,000円～ 年齢、経験、能力を考慮の上、優遇します。

■昇給・賞与

昇給/年1回、賞与/年2回（7月・12月）

勤務地：神奈川県、東京都内のリハビリセンター

※転居が必要な場合、転居費用（敷金、礼金含む）は会社が負担します。

福利厚生：社会保険完備、健康診断、財形貯蓄、直営スポーツクラブ無料利用可、提携リゾート施設あり

施設見学：神奈川県鎌倉市大船の営業所で随時見学を受け付けております。事前にお越しいただく日を電話でお知らせください。

応募方法：下記書類送付先に、履歴書（写真添付）および職務経歴書を郵送ください。

※履歴書には、必ずメールアドレス（携帯不可）を明記してください。

※ご応募の際にいただきました個人情報、応募登録・選考時の判断資料、ならびに入社時必要書類としてのみ利用し、その他の目的には利用しません。

※お送りいただいた書類につきましては、可否にかかわらず返却しかねますので、あらかじめご了承ください。

＜送付先＞

〒130-0026

東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア8階  
株式会社ルネサンス 人事部採用担当 宛

連絡先：TEL：0467-42-7201

担当：橋本（はしもと）

メールアドレス：hashimoto\_t@s-renaissance.co.jp

URL：http://kaigo.s-re.jp/

## Accommo.Care Service株式会社 あこもけあ在宅支援センター

## 理学療法士募集

在宅療養者の自立を多角的に支援する事業所です。小児から高齢者まで様々な障害や疾患に対応しています。利用者もスタッフも生き生きとその能力を発揮することを応援しています。

募集人数：2名（常勤・パートいずれも可）

資格：理学療法士有資格者

勤務内容：訪問リハビリ・通所リハビリ（療養通所介護内）・外出支援

勤務時間：9～17時 勤務時間は応相談

休日：土・日・祝日 年末年始（夏休は各自）

待遇：基本給・手当は規定による（パート60分 4200円/件）社会保険完備

有給あり 交通費支給 車通勤可（遠方からの場合家賃補助あり）

勤務地：箱根登山鉄道入生田駅徒歩3分

（平成25年には箱根町仙石原に新たな事業所を開設予定）

小田原市 箱根町 真鶴町 湯河原町 への訪問

概要：訪問看護ステーション 居宅介護支援事業 訪問介護事業 療養通所介護

保険外サービス（外出支援・衛生材料販売・介護看護付き貸別荘）

看護師8名 PT2名 OT1名 介護福祉士3名

ヘルパー5名 事務2名

応募方法：電話連絡の上、写真付履歴書を送付

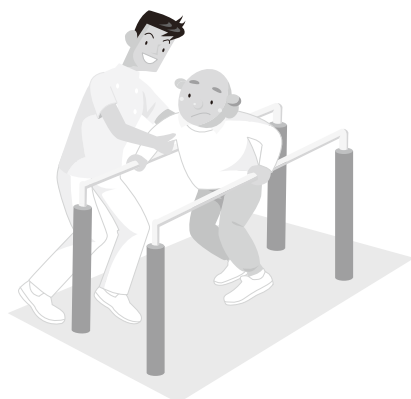
連絡先：〒250-0031 小田原市入生田47-1

TEL：0465-43-6133 FAX：0465-43-6131

担当：管理者 松木 満里子

メールアドレス：accommocare@td5.so-net.ne.jp

URL：http://www.accommocare.com/



## 求人案内

## 神奈川県総合リハビリテーションセンター

## 理学療法士募集

神奈川県総合リハビリテーションセンターは2つの病院、3つの社会福祉施設、看護学校、地域支援センター、研究部からなりたっています。当センターでは心身に障害のある方々に対し、医学、教育、職業、社会福祉等各専門分野の英知を結集し、残存機能の回復、潜在能力の開発・助長、社会生活力の獲得など、社会復帰へのあらゆる可能性を一人ひとりについて明らかにするため、診断、治療、総合評価、看護、リハビリテーション訓練、生活支援などを一貫して行い、早期社会復帰を図れるよう支援しています。

募集人数：常勤（正規職員） 若干名

【採用予定日】平成25年4月1日

資格：昭和53年4月2日以降に生まれた者で、有資格者または平成25年3月に取得見込みの者

勤務内容：病院における理学療法士業務

勤務時間：8:30～17:15

休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始6日  
※病院により土曜日が出勤となる場合があります

待遇：【月額（職務手当含む）】

大卒：約193,000円 短大卒：185,000円

※上記金額は新卒者の場合。既卒の方は経験年数を加算して初任給を算定。

社会保険完備、有給休暇有り。

交通費全額支給

勤務地：神奈川リハビリテーション病院または七沢リハビリテーション病院脳血管センター  
小田急線本厚木駅もしくは愛甲石田駅から神奈中バスで約30分

概要：神奈川県総合リハビリテーションセンター内の病院での就業

採用試験日程：

【一次試験】面接／平成24年11月23日（金）

【二次試験】面接、作文、適性検査／平成24年12月1日（土）

応募方法：有資格者：A3判の写真付履歴書、理学療法士免許証の写しを送付

新卒者：A3判の写真付履歴書、卒業見込証明書、成績証明書を送付

応募期間：平成24年10月16日（火）から11月15日（木）まで（消印有効）

連絡先：〒243-0121 厚木市七沢516  
TEL：046-249-2240 FAX：046-249-2247

担当：事務局総務職員課 藤岡、門倉

メールアドレス：shokuin@kanagawa-rehab.or.jp

URL：http://www.kanagawa-rehab.or.jp

## ベネッセの有料老人ホーム ボンセジュールはるひ野

## 理学療法士（常勤/正社員）募集

ベネッセスタイルケアが運営しているホームにて、ご入居者様への機能評価や個別リハビリプログラムの作成していただき、実際に個別リハビリ、集まりリハビリなどを行っていただきます。

病院などの医療機関とはまた違い、治療ではなく「生活の質の向上」に視点をもっていくため、ご入居者の人生に長く携われることで、その時々に合わせて支援をすることが出来ます。また、リハビリや健康体操のマニュアル作成や介護用品の選定もお願いします。

募集人数：常勤（正社員） 1名

資格：理学療法士の資格免許をお持ちで経験5年程度・高齢者対象の機能回復訓練、老人ホームでのリハビリ経験あれば尚歓迎！

勤務内容：1.ご入居者に対する以下のサービス提供

- (1) 入居時の機能評価
- (2) 個別・集団リハビリプログラムの作成
- (3) 個別リハ
- (4) 集団リハ
- (5) リハ、健康体操マニュアル作成
- (6) 介護用品の選定（相談による）

2.スタッフとの連携

- (1) スタッフへの日常リハの送り
- (2) トランスなどのスタッフ指導
- (3) ミーティングでの指導

勤務時間：9:00～18:00（実働8時間）

休日：4週8休制、有給休暇、前後期休暇（各3日）

待遇：【月給】275,000円～310,000円

※経験考慮により、決定

昇給、賞与、交通費全額支給、社会保険完備、ベネッセグループ共済会（医療費・市販医薬品補助、慶弔共済制度、スポーツクラブ割引、保養所等）、年末年始手当、退職金制度、進研ゼミ3割引制度、等

勤務地：小田急多摩線「はるひ野駅」下車、徒歩5分

応募方法：下記送付先住所へ、①ご希望の勤務地と②職歴（担当した科迄）を明記した履歴書を送付してください。

【履歴書送付先】

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-17-5 シオノギ渋谷ビル9階

株式会社ベネッセスタイルケア 佐藤宛

※応募書類は返却できかねますので、予めご了承ください。

連絡先：0120-484-174（10:00～18:00 土日祝除く）

担当：佐藤

メールアドレス：nsptot@benesse-style-care.co.jp

URL：http://saiyo.benese-style-care.co.jp/jobs/kango\_profile.html



# 求人案内

## ベネッセの有料老人ホーム **ボンセジュール茅ヶ崎**★2013年1月オープン予定

### 理学療法士（常勤/正社員）募集

2013年1月オープン予定のオープニングスタッフを募集中です。（12月より研修スタート！）

ベネッセスタイルケアが運営しているホームにて、ご入居者様への機能評価や個別リハビリプログラムの作成していただいたり、実際に個別リハビリ、集合リハビリなどを行っていただきます。

病院などの医療機関とはまた違い、治療ではなく「生活の質の向上」に視点をもっていくため、ご入居者の人生に長く携われることで、その時々に合わせて支援をすることが出来ます。

また、リハビリや健康体操のマニュアル作成や介護用品の選定もお願いします。

募集人数：常勤（正社員） 1名

資格：理学療法士の資格免許をお持ちで経験5年程度・高齢者対象の機能回復訓練、老人ホームでのリハビリ経験あれば尚歓迎！

勤務内容：1.ご入居者に対する以下のサービス提供

- (1) 入居時の機能評価
- (2) 個別・集団リハビリプログラムの作成
- (3) 個別リハ
- (4) 集団リハ
- (5) リハ、健康体操マニュアル作成
- (6) 介護用品の選定（相談による）

2.スタッフとの連携

- (1) スタッフへの日常リハの送り
- (2) トランスなどのスタッフ指導
- (3) ミーティングでの指導"

勤務時間：9:00～18:00（実働8時間）

休日：4週8休体制、有給休暇、前後期休暇（各3日）

待遇：【月給】275,000円～310,000円

※経験考慮により、決定

昇給、賞与、交通費全額支給、社会保険完備、ベネッセグループ共済会（医療費・市販医薬品補助、慶弔共済制度、スポーツクラブ割引、保養所等）、年末年始手当、退職金制度、進研ゼミ3割引制度、等

勤務地：JR東海道線 茅ヶ崎駅 徒歩約14分

応募方法：下記送付先住所へ、①ご希望の勤務地と②職歴（担当した科迄）を明記した履歴書を送付してください。

【履歴書送付先】

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-17-5 シオノギ渋谷ビル9階

株式会社ベネッセスタイルケア 佐藤宛

※応募書類は返却できかねますので、予めご了承ください。

連絡先：0120-484-174（10:00～18:00 土日祝除く）

担当：佐藤

メールアドレス：nsptot@benesse-style-care.co.jp

URL：http://saiyo.benesse-style-care.co.jp/jobs/kango\_profile.html

## 株式会社マエカワケアサービス **リハビリデイセンター悠**

### 理学療法士・作業療法士募集

大きなやりがいを求めている方！3年以内に独立を目指す方！大募集！！

デイサービスでのリハビリは障害を持った高齢者の方々にもう一度、希望と勇気を与えるとてもやりがいのある仕事です。会社と共に大きく成長していける職場です。

将来独立希望の方には、のれん分け制度があります。

向上心あふれる皆様のご応募をお待ちしています。

募集人数：常勤 非常勤 若干名

資格：有資格者

勤務内容：デイサービスご利用者様のリハビリ、訓練計画作成

勤務時間：常勤 8:45～17:30 非常勤 応相談

休日：日曜日 年末年始他 シフトによる

待遇：新卒最低給235,000円～ 経験等考慮し当社規程により優遇

社会保険完備、有給休暇有り。交通費支給（20,000円迄）。

勤務地：横浜市、横須賀市、三浦市

概要：リハビリ専門（介護予防）通所介護9事業所、他認知症対応型通所介護を展開

応募方法：まずはお電話又はメールにてお問合せ下さい。

連絡先：〒239-0835 横須賀市佐原5-22-5

TEL：046-874-4970 FAX：046-876-6693

担当：前川

メールアドレス：honbu@maekawa-care.co.jp

## よもぎ屋デーサービス

### 理学療法士・作業療法士募集

募集人数：常勤1名

資格：理学療法士・作業療法士

勤務内容：デイサービス内での機能訓練指導員・送迎

勤務時間：8:45～18:00

休日：土日、年末年始、法定有給休暇

待遇：月額25万～30万、賞与2回（業績による）、社保完備、交通費（当社規定上限あり）

勤務地：武蔵小杉駅バス5分、向河原駅徒歩5分

概要：要支援者、軽度要介護者対象の短時間デイサービスです。「楽しみながらADLを維持・向上する」をテーマに東洋医学・リラクゼーションも取り入れた、ご利用者さまの心に寄り添うデイサービスを目指しています。

応募方法：電話連絡の上、面接

連絡先：〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町2-1367-9-203

担当：往田（オオタ）

メールアドレス：info@yomogi-ya.com

URL：www.yomogi-ya.com



## 求人案内

### 医療法人財団 倉田会 しんど老人保健施設

#### 理学療法士募集

「福祉サービス」と「医療サービス」を合わせもった生活リハビリテーションの施設です。「その人らしい」生活実現の為、常に質の高いサービスを目指し提供しています。ご利用者宅へ訪問にて機能訓練を行っていただきます。見学は随時可能です。

募集人数：常勤 若干名

資格：有資格者

勤務内容：訪問リハビリ業務及びプラン作成

勤務時間：8：30～17：30

休日：完全週休2日（平成23年度年間休日125日）

待遇：基本給、調整手当は規定による。（経験等により優遇）賞与4.5ヶ月（平成23年度実績）  
社会保険完備、有給休暇有。交通費全額支給。（車通勤可）

勤務地：平塚駅北口バス15分、坂口バス停徒歩2分

応募方法：電話またはE-mailにて連絡の上、写真付履歴書を送付

連絡先：〒254-0018 平塚市東真土4-5-27

TEL：0463-53-1970 FAX：0463-53-1975

担当：下室光明 竹部晶子

メールアドレス：kurataikai-shindork@ninus.ocn.ne.jp

URL：http://shindo-roken.com

### 医療法人順正会 横浜鶴ヶ峰病院

#### 理学療法士・作業療法士募集

本院は横浜市旭区の鶴ヶ峰にある地域に根ざした151床の病院です。整形外科手術に特化した病院で、年間の手術件数も多く、術後早期からの積極的なリハビリテーション提供を行っています。また、膝関節専門の整形外科医師が常勤であり、TKA術後フォローも多いことが特徴です。この度、リハビリテーション科改装に伴い、業務拡大のため、新規スタッフ募集します。急性期や整形外科に興味のある方、施設見学ご希望の方など、ぜひお気軽にお電話下さい。

募集人数：若干名

資格：理学療法士、作業療法士（有資格者）

勤務内容：入院および外来患者様に対するリハビリテーション業務

勤務時間：常勤・平日=9:00～17:15・土曜日=9:00～14:30

休日：日曜日、祝日、月2回指定休、創立記念日、年末年始

待遇：基準内賃金、基準外賃金は、賃金規程による

社会保険完備、有給休暇あり

交通費全額支給

勤務地：相鉄線、鶴ヶ峰駅より徒歩8分

施設基準：運動器（Ⅰ）、脳血管（Ⅲ）

概要：病床数108床の急性期病院、常勤理学療法士5名

応募方法：電話連絡の上、写真付履歴書を送付

連絡先：〒240-0011 横浜市旭区川島町1764番地

TEL：045-371-2511 FAX：045-381-1750

担当：人事総務課 元国

メールアドレス：jinji-s@tsurugaminehospital.com/

URL：http://www.tsurugaminehospital.com/

### 株式会社ワン・ライフ ワン・ライフ訪問看護ステーション

#### 理学療法士・作業療法士募集

平成24年8月相模原にオープンしたばかりのフレッシュな職場です。

代表は理学療法士でケアマネ、呼吸認定療法士としても現場をまわっています！！

この地域でリハビリのニーズが高まっており、その担い手が早急に求められています。

弊社の強みとして、看護師や多職種との連携に力を入れており、看護師との同行訪問も積極的に行っています。

その方の生活をみることができ、その方が心動かし、行動できるようお手伝いすることができる、それが在宅での役割だと思います。

在宅は“Live”まさに“生”です！！

保険内でモヤモヤしたことしかできないのなら、サービスの幅をもっと広げてしまえばいいじゃないか！という思いで自費でのサービスも創り出していきます！

ぜひ、ワン・ライフで一緒にいいものを創っていきましょう！！

募集人数：常勤：1名、非常勤：若干名

資格：理学療法士、作業療法士の有資格者

勤務内容：主に在宅での訪問リハビリテーション、趣味活動のサポートなど

勤務時間：常勤：8:30～17:30 非常勤：応相談

休日：日、月、祝日、夏季休暇、年末年始、誕生月休暇

待遇：常勤：月給日給250,000円～ 非常勤：時給1,600円～  
社会保険完備、有給休暇（法定通り）、交通費全額支給

勤務地：JR横浜線相模原駅より徒歩8分

概要：訪問看護・リハビリテーション、自費サービス

応募方法：電話連絡の上、写真付履歴書を送付

連絡先：〒252-0215 相模原市中央区水川町14-10栗山アパート1F-A

TEL：042-768-7955 FAX：042-768-7957

担当：代表 平塚悠紀

メールアドレス：onelife-corp@hotmail.co.jp

URL：http://onelife-corp.com

## 求人案内

## 社会福祉法人恩賜財団済生会平塚病院

## 理学療法士(常勤)・理学療法士(非常勤)・訪問リハビリ(非常勤)募集

理学療法施設基準：運動器リハビリテーション(1)、脳血管疾患等(1)、呼吸器(1) 現在PT8名、OT5名  
リハ室 約308.57㎡  
一度職場見学にお越し下さい。アットホームな職場です。

募集人数：若干名

資格：有資格者・新卒者

勤務内容：入院・外来

勤務時間：常勤：平日8:30～17:15、土曜8:30～12:15  
非常勤：日時応相談

休日：4週8休制、日曜・祝日、夏季休暇、年末年始12/29～1/3、創立記念日5/30、年次有給休暇

待遇：給与：常勤 206,020円(新卒者)、賞与年2回(年間4.20ヶ月昨年実績)、各種社会保険完備、交通費支給規定により支給  
非常勤：時給

勤務地：JR平塚駅から徒歩15分

概要：一般病院114床

関連施設：介護老人保健施設湘南苑、袖ヶ浜デイサービスセンター、訪問看護ステーション

応募方法：まずは施設見学にお越し下さい。その後面接を予約して下さい。

連絡先：〒254-0046 平塚市立野町37-1

TEL：0463-31-0520 FAX：0463-31-3177

担当：総務課 大橋

メールアドレス：ohashi@hiratsuka.saiseikai.or.jp

URL：http://www.hiratsuka.saiseikai.or.jp/

## 木原整形外科医院

## 理学療法士・作業療法士募集

地域医療拡張のための募集です。主な業務は訪問リハビリとデイサービスでのリハビリ業務です。木原整形外科医院グループでは常勤PT3名、非常勤PT4名、非常勤OT1名が勤務しています。臨床経験豊富な指導者おりますので安心してご応募ください。お近くにお住まいの方、是非ご応募下さい。

募集人数：常勤、非常勤 若干名

資格：有資格者 普通自動車もしくは原付バイクが運転出来る方

勤務内容：訪問リハビリ、デイサービスでのリハビリ

勤務時間：常勤：9時～18時、非常勤：9～18時で応相談(非常勤は週に1件から可能)、半日勤務も可能

休日：週休2日

待遇：常勤：月給25万～40万、賞与、年末年始休暇、夏季休暇あり。社会保険完備、有給休暇あり。常勤は交通費月1万円まで支給 非常勤：1件(40分の訓練)2800円～(交通費を含む、経験等により応相談)

勤務地：横浜市金沢区六浦 2-1-20(京急線金沢八景駅から徒歩約8分)

概要：訪問エリア 金沢区内、横須賀北部の一部

応募方法：電話、Faxまたはメールでご連絡お願いいたします。

連絡先：TEL：045-781-3636 FAX：045-790-3635

担当：木原

メールアドレス：kaigo@k-cosumosu.com

URL：http://www.cosumosu.co.jp/

求人情報はホームページでも確認できます。

<http://www.pt-kanagawa.or.jp/members/recruit2/>



あなたのニーズをかたちにします  
義肢・装具・車いす・座位保持装置etc



(有)木村義肢工作研究所

〒247-0006 神奈川県横浜市栄区笠間3丁目40番5号

TEL 045-892-5424 FAX 045-894-2560

## 編集後記

いつまで続くのかと思われた残暑も気がつけば過ぎ去り、朝晩は上着の手放せない涼しさとなった今日この頃ですが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？

大学で4年生の学年担任をしている私のところには、就職活動をする学生が相談にやってきます。自分の仕事を中断されつつも、できるだけ学生と向き合って話を聞くようにしています。そうした中で、ある学生から「就職活動をするうちに理学療法士でやりたいことが分からなくなった。他大学、他学部に行き直したい」と進路変更の相談を持ちかけられることがありました。大学4年生になって進路変更を考えるにしたら、やっていることが中途半端だなあと、「自分のやりたいこと、やろうとしていることに全力を尽くしたと言えるのか」という言葉が口を突いて出そうになり、さて自分はどうか、そんなことを言う資格があるかと自問してしまいました。結局、自分にも発破をかけるつもりで、意を決してその学生に投げかけ再考を促した次第です。その学生の心にどう響いたか気になりつつ、私自身の物事への取り組み方までも考えさせられる出来事でした。

スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、何をするにも良い陽気の秋を楽しみたいです。

加茂野

次号の原稿締め切りは**12月6日**です。  
昭和大学保健医療学部理学療法学科(ニュース編集部宛)

FAX **045-985-7584**  
**news-hensyubu@pt-kanagawa.or.jp**

〈原稿は添付ファイルをお願い致します〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用下さい。円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくお願い致します。

### ◆ニュース編集部員◆

担当事務：坪内 敬典(茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)  
部長：加賀谷善教(昭和大学保健医療学部)  
部員：中村 大介(昭和大学保健医療学部)  
山崎 弘嗣(昭和大学保健医療学部)  
稲葉 康子(昭和大学保健医療学部)  
加茂野有徳(昭和大学保健医療学部)



## 神奈川県理学療法士会 メールマガジン登録お願いします

本会HPに掲載される、講習会、求人、会員向け最新情報を定期的にメルマガにて配信しております。

ぜひ、下記より登録してください。

◆メールマガジン配信の登録はこちらから

[https://www.pt-kanagawa.or.jp/reg\\_mg.html](https://www.pt-kanagawa.or.jp/reg_mg.html)



(年度末に送信エラーのメールアドレスは、本会で削除させていただきます)

ウェブサイト管理部 担当事務 福島 努

## MAKERS OF PERFORMANCE PROSTHESIS & ORTHOSIS

義肢・装具・車椅子・座位保持・住宅改造

**SP-i**

**(有)湘南義肢研究所**

時代のニーズに合わせた義肢・装具づくり  
例えば、金属支柱付靴型下肢装具を一枚の皮から全てフルオーダーで作り上げます。  
納期は最短一週間。我々はそういう会社です。

横須賀市小川町27  
tel 046-822-6722  
fax 046-822-6425  
<http://sp-i.co.jp>